911.1
ウ
下

浮きし 千浮 あゐのそこくと 御人のこそそ ことそもとに

○浮きへ 汲ひくく 汲入のくく

○いそくくし浮 千年おもかし浮火き

摂戸 摂戸 角山人炭ひれあ旅同

○まつうら浮 千年松 磯部社

伊予 紀浮 ○こもこ浮

先壊 鹿島 ○かしま浮 多和浦ニ出

同 樋浮 ○あらし浮 沖の中石

無為香推 ○うしの浮きさる しとし 磯子郎子千年

和もつさ 宝

⊙ 越おゑ浩 ○きゆし浮 一ノ 白し浮火 方姓乙女

摂津浦

○摂津 こうの浦　あまの笘や

○摂津 難波 なにはの浦　京都浦より出

○尾張 鳴海 なるみの浦　月 雲 千鳥 あらし

つり衣干 あまの笘や うつせ貝 浪

秋 紅葉 川 波 波瀬 荒礒 浦の浪

泊 うきね かち人 弱 旅人のうつし 上ツ世

のみ 浦のうらみられ 浦 家里

上古のみとりし

○上総 海上 うなかみの浦　なかれそいし 一ツ木

さゝ鶴 沖つ鳥 沖州をかさ山

○肥前 松浦 まつらの浦　京都海より出

○和泉 吹飯 ふけゐの浦　同浦より出

○伊勢 二見 ふたみの浦　同浦より出

○同 [illegible] [illegible]浦　色貝 松

○摂津 芦屋 あしやの浦　京都浦より出

○摂津 明石 あかしの浦　同

○同 錦香或信奥 あこくの浦　千鳥 うらめしきかな

○同 阿次秀 あさくの浦　よる 塩干の満ちくる人

○丹後 阿遅可麻 あぢかまの浦

○淡路 淡路 あはぢの浦　鹿 野 あさき 千鳥 鶴

せとにのみ 沖つ浪 あはぢ 淡路舟 [illegible]浦

[illegible]淡 住吉月

○紀伊 有千 ありちの浦

○駿河 清見 きよみの浦　楠礒 ふし 蒼丁 蘆葉 よる

旅人 弱 旅人のうつし 礒こく舟 沖津 汐瀬

景山 沖の鳥 浪暗 三保の浦 [illegible]

◎山城 不二桜日 関 清浦
こゝ浮 一ノ千鳥 朴 笠や いさや 君の戸
よし森 りは草

嶋
八雲
嶋松 嶋森 八十嶋 かくれやすき 波
さゝなみのみてわたり ち嶋 さく嶋 て嶋
と嶋 ゑし
大嶋 うきゝ嶋 いまゝ河 嶋かくし りし
つ嶋 そちられ嶋 巳上八島 丈木 嶋うせ
嶋かつし を嶋 嶋森 嶋と 野嶋
く嶋 巳上丈木
伊勢 伊勢嶋
◎いせ嶋 家地木おほよ出
志摩 伊良虞
◎いらこ嶋 同 磯の洞よ出

◎摂津 中南
いちしし嶋 衆地逢よ出
同 家嶋
◎いゑ嶋 しの嶋浦のし とも おんのしる 桜 千鳥
荒磯 なのりそ
同 生嶋
◎いき嶋
周防 祝嶋
◎いわひ嶋 鶴
伊与 石城
◎いそさの嶋 伊予の海し 浜衣
紀伊 雑賀
◎いとの嶋 浜ちとも
紀伊 鳥小
◎えふれこ嶋 玉の浦のし 千鳥鶴
伊勢 答志
◎わしさの嶋 紅葉
摂津 松嶋
◎をし嶋 家地漢よ出
尾張 衆嶋
◎とこ嶋

六十三

○長門赤間浦 しらいしの嶋 星宮
○肥前智可 ちかの嶋
○陸奥雄嶋 をしま 松嶋やしまうらかけて附ハ島
をしま次嶋を引く付 はなし
梅の波 一家 勝衣 月 千鳥 珂 数 杉
岩 苔や 梶枕 釣舟 わかれ渋
○隠岐 隠岐小 おきのこ嶋 ひぐらし 千鳥 松 椒
うつろの衣 八重九重
○安藝 厳嶋 いつくしまの嶋 いそ などろし
○摂津 淡路 あはぢの嶋
○武蔵 笠嶋 かさしま わかれ浪の一
○丹後 梶嶋 かぢ嶋 汀 梶の波間

○丹後 枯木 からきの嶋 浦とも
○摂津 賀古 かこの嶋 千鳥 鶴 松 嶺の岩 殉
舟 なからふ 渋
○内 辛崎 からさきの嶋 玉もかり
○伎前 神嶋 かみ嶋 神社
○周防 笠戸 かさと嶋の嶋
○紀伊 神嶋 かみしま 一のみを わか浦との波
○紀伊 鹿嶋 かしま 子鳥 藻に住む一
汐もる海人
○肥後 竹縄 うきしめの嶋 なぬか
五三 さぬきのかはら浦 おさめの嶋 さかの西都 都の都 舟
○播磨 田嶋 たしまの嶋 待 五月 衣 一 菊 鶴
芦 雲 あられ 数 嶋 ち 苔 やる

古今
難波かたしほみちくらしあま衣たみのゝ島にたづなきわたる よみ人しらず
同
雨よりの田蓑の島をけふゆけど名にはかくれぬものにぞありける 貫之
いつれもおなしくなにはとあり

○越中多古
たごの浦 藤 浦よし

○同 立嶋
たつ嶋 りほのなか

○出雲多久
たく嶋 りは

○周防 竹嶋
たけ嶋 竹 垣根 梅根 鶯 つむちどり 礒

○紀伊 玉津
たまつ嶋 嶋 もり嶋守 あま千鳥 舟
松原の鶴 松浪の鶴 いさりもの舟
渡も 春月 春曙 清 春 なみの舟
川て舟 入江 住江 藤衣
おほくなるふもとて住り

○伊予
とちばなの嶋

○肥後 多波礼
たはれ嶋 しらなみよるとよるか

○紀伊 神嶋
ひしでの嶋 螢
浦くのし 沖つ舟

○出羽 鶴嶋
つる嶋

○同 津軽
つがろの嶋 せとも

○同 露嶋
つゆ嶋

○能登 角嶋
つの嶋 せとのうみ

○同 机嶋
つくゑの嶋

○摂津 浦初
うらのはつ嶋 千鳥 松 月 雲

○駿河 浮嶋
うき嶋 螢 千鳥 柳 松 不二 後人あり

○陸奥 同
同 しほ月 月 志のぶれ 京あり
塩竈のまへにうきたるうき嶋の 桜

○丹後浦嶋　紅葉　千鳥　松　浮嶋の神

うら嶋かこのし　玉てはこと浮つ

浦嶋の子かたるすし　鯛　鱸　の河せ

万九　貝　松　岩ね

水のうら嶋かこの鰹つり鯛つりほこり

○摂津歌嶋

うたしま

紀伊浦初

○うらのはつ嶋

新後拾
きのくにや沖つ波うちよせて雲ふかゝれる浦のはつしま　定光

○肥後宇土小

うとのこ嶋　月

○薩摩空穂

うつふ嶋　さつまかた

摂津奥嶋

○おくの嶋　ゐなの浦とをくはよるゝ

伊豆奥小

一紅葉　時雨　藻汐　烟　海人　小舟

○おきのこ嶋　いつの海や—　新拾後

○伊豆大嶋　駿河　周防　有同名

○大嶋

紀伊奥嶋

○おきつ嶋　さしのほるしほにもしほ—

おつ代　白玉　玉も　いさり火　あま　磯

をしほ　さ　海人舟

薩摩奥小

○おきのこ嶋　さつまかた—

出羽八十

○やそ嶋　千鳥　松　八十嶋の—

淡路大和

○やまと嶋　やまと嶋山花

山城槇嶋

○まきの嶋　若　柴舟　落葉　桜　衣

布さらす　をくもろあしろ

嶋人　はさの　舟　嶋はさの　松　嶋はさの森

凡嶋はさの　嶋や　宇治　里

陸奥松嶋

○まつ嶋　しや雄嶋　家一ノ子　千鳥

月　松下紅葉　あしろ　衣打　山吹

海のさし　あま舟　うらし　しほ焼

しほ

陸奥籬嶋 くゞ縄 たはれ舟 釣舟 塩浦 松

○まがきの嶋 汐みちのし 蛍かな

彰云 蛍 なそこ 菊 松ろねの

桜貝 わかめ さくら吹

○【月 松賀浦】まつがうら嶋 蘆 時雨 松衣 蘭

松島にも まつがうら 雪 いさり火

後撰 音にきく松か浦嶋けふそみるむへも心あるあまは住ける 素性

あまくなくふ思ふとかり

○【伊勢 阿古木】あこぎの嶋 京都浦 子出

○【淡路 淡路】あはぢ嶋 山とも嶋 梅 一ノ鹿 あまさき

鴨 千鳥 つる 淡海 淡浦 迫門 沼あ

古今 わたつみのかさしにさせる白妙の波もてゆへる淡路嶋山 よみ人不知

新古 淡路にてあはとはるかに見し月の近き今宵は所からかも みつね

○【阿波 粟嶋】あはしまの 嶋なみ 海女人 明石 淡路 むし あはくかなむとわり

○【同 粟小】あはのこ嶋 この浦

○【伊勢 答志嶋】さゞし嶋

○【石見 高津】さく嶋 千鳥 白川 磯うつ波

○【備後 狭峯】さゝら狭の嶋 千鳥 葦鶴

○【備中 吉備小】きびのこ嶋 大和路のし

○【越中 雪嶋】ゆきしまの 嶋とも 忘れは…

○【壹岐 由吉】円 同 牧の木牛 松 そなれし

○【摂津 御幣】みてぐらの嶋

○陸奥并伊豆
みつのこ浦　小よろぎし　蜑小舟
えびす人しるし止舟
日数浦
○みやこ浦　蛍
紀伊御船
○みふね浦　こゝろの浦なみし
肥後水浦
○みつ浦　しぐれ
豊前蓑浦
○みの浦
大隅志太
○志でごのうら浦　亀和浦にも
紀伊志賀
○志かの浦
淡路絵浦
○ゑじ浦　淡路かすみし　浮まく
をりて浦　紅葉　みどり　雪月
松浦の　しつら舟　わかの浦
たちもしき舟　時毎　わかり　振泊

伊勢阿我
○あこが浦　ふし
浦
采女
あこそいそのもし　日　ちゝ　日
伊勢磯等
○いそしら浦　いせ浦や　千鳥
磯しひつら海人こゝご舟さまがをおけの濱
志摩伊良虞
○いらご浦　おもしろし　蛍　時鳥
つらもめ　こゝご貝なのつを
わかれのつらら　海人のて三浦ざの
鰹つり舟　松そろれにもそろ浪る嘘
松虫添し
駿河原浦
家
○いな浦　松ちどり　こゝろこの浜浪
伊豆伊豆
○いづの浦　帰とても

常陸伊香郡
○いかごが浦　常陸なるー　三貝

摂津　出崎
○いで浦　吾子

伊勢　林崎
○いやし浦　つゝこの宮陸奥

紀伊　和歌浦
○いとこ浦　松ゑとこさのー　松ゑのー

尾張　早崎
○伊せ浦　わらこのみさこのいさら火

摂津　西崎
○としまが浦とも　ーの浦　おまうるー

讃　千鳥川　松原も　磯　北崎
読人　入海

陸奥　小名
○とぶろ浦　ー川の小浦　つる
ふくかしと見　ことゞろく

京と大かみ
宇治川の浦の人今みん秋のつきにみきとはゞと

越中　平布
○とふの浦　鴨浩

摂津　勝田
◎こやの浦　ーの浦とも　垂水浦より出

日向　神浦
◎うしく浦　わら磯

伊勢　鳥崎
◎うしまと浦

武蔵　六浦
○うらくの浦

常陸　鹿嶋
○うし海の浦　垂水浦より出

紀伊　今津
○うらのゝ浦　ちやみかー　摂津

伊勢　白子
○こふしの浦　ちやさのー　野洲

越中　多祜
○ころひめの浦　神さかー　安芸

摂津　猪名浦
○こてが浦

讃岐　立石
◎こていしの浦　さゞろとだー

伊予　浜尾
◎つおの浦　くるすく凡鶴

◎丹後 子日 袮のびの浦　系地浦より出

○摂津 武庫 むこが浦

○安房 地浦 のし海ろ浦　未詳のこし

○淡路 同 同 一の浦也　あからなるし　さゆり

螢　松　沖　あがの村ある　あそび出

◎尾張 森 朽浦　松

○駿河 久能 くさうが浦

◎伊勢 雲津 くも川の浦　松の村立　いせ浦遠く

○讃岐 小浦 こし海が浦　ちら家　のし　山吹　何ある

岩根 浦橋遠く

◎摂津 小松 こやの川が浦の　みどり　雛波遠く

○駿河 手越 てごしの浦

○武蔵 荒藺 あらゐの浦　草浦のし　沖川波

一一みどり　松、岩根よせるし　そられし

◎紀伊 荒津 あら川の浦　浦もて　浜とし

◎伊勢 依陸 さでの浦

○駿河 清見 きよみが浦　系地浦より出

○摂津 木綿 ゆふの浦　みどり

○紀伊 湯笠 ゆかさの浦　ふじの浦　とし　系地浦より出

○摂津 三付 み川の浦　系地浦より出

○同 敏馬 みぬめの浦　同

◎駿河 三保 みほの浦　同

○下総 笑香保
みくりの浜
淡路 御浦
○こうらう浜 細川こぐさ
摂津 白浜
○あしやの浜 小具 難波
をに志気波
○あふみの浜 残
淡路 絵島
○あじろの浜 来[illegible]浜に出

○津

舟[illegible]舟なる 舟[illegible]一哥
る多なし渡り

和泉 石津
○いしつ
伊予 擽津
○いちみ津 [illegible]渡り
同 勢田
○あきさくつ

摂津 三津
○さら津 [illegible] 宮
同 難波
○なにはづ
紀登 久々利
○くゝつ
丹後
久毛はちらをくあろりもかろし母の沖漕さん 仲実
[illegible]
摂津 朴浦
○えなつ
越後 指[illegible]
住吉の[illegible]さてとゞ世八むこの浦[illegible]舟 [illegible]人
伊予 飽田
○わくた津
武蔵 [illegible]
○さらしなの津
万十四
さゝ[illegible]舟[illegible]風[illegible]
摂津 三津
○三津 難波津 [illegible]津[illegible]
日 安濃
○あこぎ津 [illegible]浦[illegible]
[illegible]浦[illegible]

泊

舟泊のことなり楫枕ともかく
よめり又月にとまり舟泊てゝ漕いつる

○とまり　摂津　楫保

○いほの泊　すかうつる海人　舟泊の清
湊　志かま川　淡人

名寄
志賀津の一野の松ちかく心あれはかの泊よりつかや鳴鹿

○うしとの泊　備前　琴
琴ひきて…ける

応孝
琴ことひきて通つる鹿と八はのとを見て風そ引
ふせいほし
をりおふとれり

○うの泊　筑前　鹿泊

五十九
うの泊のこれ浦ならぬ貝あれた妹ともにたる日隠

○とけの泊　越前　竹泊　もくめ貝

又木
ことしの竹の泊とてされ一夜も落ちて舟泊
よみけり

○なにはの泊　摂津　ハ尾　袖ヶ浦に出

○むこの泊　武庫　同

○ひろの泊　摂津　室泊
時ならぬせとの
早舟むろの友舟出る舟人　松せとの
ともなふ吹汁のなごみ海浦道門

万三
宮の浦のせとの緒ちるかさ法を続たれは舟あれ
又ゝるる

○のこの泊　筑前　能解　浦とも

万十
風吹ハ沖ほ浪たゝこゝとのこの泊よむかさるこ

○ふらたの泊　備後　戸坐

家集
宮の泊こゝちかさねこそをやつけなたいま

○わうの泊　摂津　明石　京ゐ浦に出
後撰
一夜てゆきとハかしはその泊のもふわかしの泊はまし
三通

○摂津 三津 みつの泊 大とものーー 家持浦より出

灘

みさこの舟 みさこの波風 みさこの波
やき みさこの梶歟

○摂津 灘田 なしさ かたのさとーー わしのやのー
家持浦より出

○月 河菜 おきつへの灘 家持浦より出

○備前大将 おほしま乃灘

紀勅 都母しらぬ大将の灘のみちしほ 恵慶

○摂二 明石 わりーの灘 家持浦より出 人丸

万三 とのわりの灘又ひとや浦

○月 比々奇 ひびきの灘

ーー 峯の桜 ……
浮ふ…… の灘もさ……

門

追門 せとの塩わひ せとの舟 せとの……
せとの塩さめ せとなり せとの……
きかき風し 淡路の せとのうら

○周防 鳴門 或は なるとし 大将のー

○阿波 月 同 わかめー 雑 ……
よしとあり 下る 見つる舟
……

○淡路 後撰 淡路 淡会
……

○月 中水門 なよろくろし

佐ち出羽追門
○ひしおものせと　波しろたへし
鹿の高松　みだれ枕　せとの汐あひ
せとの入江　おきの舟人。
摂ア　ゆん
○わしのし　のせと　京極浦より出
新古　秀さへひるの舟路と漕れハゆんのとより大和路に　続る雨濃　入比
家隆　夏の夜くゆかのせとの波の上に月明て　松の風
淡路　淡路追門
○わハぢのせと　いそのへし　あしう波より通ふ
せとのなぎろ　汐のおちきのせところ
宝石　大坂や淡路のせとのかりのなさけ　匡房
薩ア　薩ア追門
○さつまのせと　さやんのしと使
さつまのこせとのなやこの汐さの
紀伊　由良門
○ゆらのと　京都湊より出

渡
海門されともむしてあと渡しやさ
らん影よハらて渡をあハけなり
新古　女木　さく瀬ささ　せき　さらしち　さらし舟
ならう門　き門を門
陸奥稲荻　とらふ
○いなバの渡
新撰　凡なとくいなの渡を猫てわ山風門へ入場　月うけ　光俊
能登　岩瀬
○いなせの渡　宮津ふ渡会
山城　桂滝
○かつらの渡　京都門より出
夫木　渡の内に如　ここ月の絹川そらひやしめんをや桃の渡ちらん　安法法師
新撰　鎮渡
○うぢの渡
名所　さつはやまさらさ山人等の一渡もあれハまさ　長家高大ド
摂ア　かうたて
○うこの渡

夫木 おちくてしるこの渡ふ引綱の糸 かたふかけをみん 隆季卿

○ふじの渡 山城 淀渡 枕草子よ出

○あふての渡 陸奥 袖渡 夫木渡よ出

新後拾 さらの花袖の渡の洞川ふのうちふ流て さくら

○つし海の渡 對馬 對馬

夫木 こてさこのつし海の渡浜わしいうに樟九ん成れ 行家

○むしあけせと 佐お忠ぬ迫門 八雲渡よ出 京極

せとの浜よあり

○うぢの渡 山城 宇治 枕草子よ出

○うしの渡 駿河 有度 日記よ出

六帖 ちはや振うとの渡のはやきせにあはすありとも後はわかれし 人丸

宇治 宇治馬

○うち海 八雲よもうしかりぬれ

○めでの渡 大和 若子 枕草子よ出

新葉 去の日影もうち風と蛙の声のかれ渡よ浪くる空 實之

○のなかの渡 播磨 播ス

名寄 かけ行かれのなかの渡の夕暮れ浪と雲やとてね 兼光

○おほしまの渡 周防 大島 或僧お 八雲渡よ出

○やまのべの渡 大和 山邊

後撰 なかへすうつるもの山のへくも渡るて 同 後撰但馬に入る いせ

○やばせの渡 近江 矢橋

堅撰 なかしかもあやふくのへ白をうらみ渡る 八中にて出ると伝へるや

○やまの渡 備後 月 矢例 ・余地川よ出

君鳴やかさの渡りとかふ老とれて云々ふ 元昌

夫木 うら渡うかもの門渡る鳥よ見さかとの青面の 仲実

山城木津
○こつ川の渡
久安 桃のはなや峯のと見えて川の渡してさうそ　光俊
下総 許我
○こかの渡　まくらかのし　渡しも
万十四 まくらかのこかの渡のからかちのおとたかしもな寝なへこゆへに
きしの舟つき　かくろへ　古名
越中 有礒
○ありそとの渡　八雲渡よむ
夫木 吹風のわかれの渡渡てそ[illegible]　後九条
摂津 明石
○わうしのと　同
大和 佐野
○さのゝ渡　八雲さのゝ渡家もなしと万
[illegible] 千年村 旅人
万三 くるしくも降くる雨か三輪か崎さのゝ渡に家もあらなくに　長忌寸奥麿
薩摩 薩摩迫門
かくわれり
○さつまのせと　八雲渡よむ

紀伊由良門
◎ゆらのと　同
新古 ゆらのとを渡る舟人かちをたえ行ゑもしらぬ恋の道哉　好忠
参河 志賀須香
◎しかすかの渡
ゆけはあり行ねは苦ししかすかの渡にきてそ思ひたゆたふ　中務　宮内 山陰
近江志賀大曲
○しかのおほわたり　八雲渡也　松堂
名寄 さゝなみのしかの大渡 入舟 よそのてらし 風にや渡るらん　寂蓮
下総 角田
◎すみた河　業平川よむ
伊勢物語 名にしおはゝいさこと問はん都鳥わか思ふ人はありやなしやと

淀

○山城 淀
○よとし　八雲淀よむ　業平川よむ

河内之部
◎さゝせの淀　こも枕しつえ
つ狛川　晧　ねこもまたそさゝ
こそれ

大和七瀬
◎なゝせの淀　おもてたハしちゝ淀
万七　なをも川七瀬の淀小舟さもしれおれハ我は吾
後古　なをも川ひとつ河瀬ゝや成ゝ七瀬の淀の二

肥前七瀬
◎同　八雲　淀之出　鮎ゆつる　狩舟　姫宮

大和六田
◎ひ川こゝの淀　業物川之出
万五　まつはと七瀬の淀ハさらひ九郎かしすゝ

日大河
◎あかの八淀
万七　あしたゆやとこひと大河淀を

淀
八雲
とゆらゝの淀これ名は…
淀の名に…
なとゝいつて淀とくやゝ松
もきちゝといはれゝゝれと云淀
と淀といふこれ淀とし河川比湖
これも淀ゝしとそれこゝ二八
業物ゝ日立ゝし
　抜ゝ玉ゝしくゝ
おゝ…
それ波ゝ

○丹波
○よしはの淀　業物波之出
○とはりの淀　松の浦し
陸奥
○とゝやよう淀とも淀
きゝよ淀
ゝこゝ淀　業物波之出

名寄 跡とふ浜への松の浦風に書たる磯の松 光明

○大隅 田邊
さなくの磯 大隅なるらし

○丹後 涸磯
なごろぐ磯 おもわび貝

○駿河 牟良自加
むらしが磯 むらしの磯 とも しづく おもふ
うろち 海人の子

○佐渡 出雲崎
むしわけの磯 京都追門より出

○陸奥 松嶋
まかし海の磯 同浦より出

○相模 小餘綾
こゆるぎの磯 こゆるぎの磯ともいふ 磯菜 磯
山桜 千鳥 わかめ なのりそ 家
孫 沖のこたゑ 磯の間 海人 松

古今 大哥所
こよろぎの磯立ならし磯菜つむめざしぬらすな沖にをれ波
つゝ玉も

まなごとふるやこゆるぎの磯の波に沖は侍
こゆれしかならふれ侍る又後拾遺に
くふとよ月の月にゆるぎの
磯にこやそれ旅人舎と侍る月日
とてゆるしきかはしはしあめし
又いそくもと同集のなごゆるぎ
のいそまでこゆるひとつくうきよ
の源氏まきての書にふわうしを
さかりとひとてゆるぎのいそぎ見は
まくとうかなり又風俗歌
我これのこゝろと中まとへてわうし
はやりやさされてもあさこふされ
うふゆるぎの磯によみあるかあま
小林よりてわかさとりてこゝろの
あかしとかなり

○武蔵 荒磯
あらし磯 出でゆきの兼

月江荒礒
◎ありその礒　名所和謌ニ出

甲斐指出
◎さしでの礒　塩の山　浪の上
しともおもふ川堤し　落む子
どり　岩根川　浪人のつゝみ
古き塩の山さしての礒にすむ千鳥君か御代をば八千代とぞなく

石見小竹礒
◎さゝ浪の礒　名所和謌ニ出

伊勢三渡
◎こよろぎの礒　いその浦の

紀伊白神
◎しらかみの礒　ゆらの浦　波

越中渋谷
◎しぶたにの礒　清き礒ある

をとに志賀浦
◎しかつの礒　よくこそし　[illegible]
山志賀浦　浦

陸奥塩竈
◎しほがまの礒
名所浦ニ出

淡路絵嶋
◎ゑしまが礒　名所和謌ニ出

沖

来未
沖つ舟、のなどろ、河
埼ゞの、中河、のひろ瀬、河と
河波、河風、河さ波、河そ
、の白洲　旅の、

筑前博多
◎はかたの沖

肥後
うかぶ舟やながれ　[illegible]　舟へおつる

近江野田
◎のたの沖　名所和謌ニ出　浦

下総香取　武蔵
◎かとりの沖　浦々

来未
[illegible]の沖　[illegible]の沖に

阿波鳴門
◎なるとの沖　舟人　名所浦ニ出

○摂津 沖おき
おきくの沖　家地浦よむ

◎肥前 松浦
まつらの沖　沖しらま　家地海也

新勅
こひしく松浦の沖に漕出て唐土とのちかき　憲家

◎伊勢 二見
ふたみの沖　家地浦よむ

夫木
[illegible]の沖にあまた[illegible]　家隆

○摂津 芦屋
あしやの沖　家地浦よむ

◎近江 三井
おしての沖　同湖よむ　海同

◎摂津 明石
あかしの沖　同浦よむ

玉葉
[illegible]の沖　俊成

◉淡路 淡路
わしまの沖　家地浦よむ

名寄
[illegible]の沖[illegible]　秋風

○伊豆 三島
[illegible]が沖

続拾
秋[illegible]の沖に漕出て[illegible]　西行

近江 志賀
しがの沖　家地湖よむ

拾遺
しがの沖や[illegible]　通具

◉陸奥 塩竈
しほがまの沖　同浦よむ

潟

八雲
いそ[illegible]潟　[illegible]　いく潟　[illegible]潟
わた潟　已上八雲　[illegible]の潟　潟の
まどり　[illegible]潟

大和 稲潟
○いなみ潟　八雲潟よむ

清たゝ
とゝとつる山のみなきのたかいか淵の滝汲れ られ 貝氏

◎同 弁南使
うらなひの淵 恋しき 瑳るみなさふ とも

万六
みなとりてうけてきたるひの淵ハおちろ淵 大納言大伴 家成

◎二城 大井
おほ井の川 淵

新拾
大井川おほくの瀬々さしたるをゝや 後撰

◎大和 飛鳥
あすか川 淵

古今
あすか川淵ハ瀬になる世なりとも思ひそめてん人ハ忘れし よみ人不知

瀬

八雲
あさ瀬 はや瀬 ふる瀬 のぼり瀬 ひとせ かた川せ ひとつ川せへ

ちせ 已上八雲 丈木 竹のゆふ瀬 瀬々 瀬のせゝき 瀬の声 うつ瀬 瀬ぶりの水

近江 石良

○いしらが瀬

金葉
ひとつ世とうきしるかたき人つらき世のかた 後撰

○二城 六ゝ瀬
とな瀬 八雲に出

同 紫式
◎かも川瀬 のちせとゝみゆ

万十一
かも川の後瀬静けく後にもあはん妹には我は今ならずとも 人丸

同 山吹
○やまふきの瀬 山吹 岩波 宇治橋姫

新拾
宇治山の岩のせよりつゝのむ 西行

太和布留
◎ふる川瀬 八雲に出

日吉集　そのかみやふるの川のさゝ波に　ゆかしき桜

○陸奥　阿世瀬
おやの瀬
文永　あやの瀬に紅葉の錦さらすなる [illegible]　能因法師

⊙山城　泉
わらう川　渕瀬ともなき [illegible]

○伊勢　鈴鹿川八十瀬
すゝか川やそせ
五十二　鈴鹿川八十瀬渡て [illegible] 鈴鹿の [illegible]

岸
八雲　[illegible]
岸ともなき [illegible]　文木浮世の岸
[illegible] 岩きし [illegible] の松

⊙紀伊　岩代
いはしろの岸

万二　岩代の岸の松かえ結ひけん人ハかへりて又みけんかも　意吉丸

⊙月　石根
いはねの岸
名寄　松かねの岩根の岸の夕すゞみ君かあれなと思ほゆるかな　西行

○摂津　浜松
[illegible]川の岸
文永　[illegible] 浦の浜松 [illegible]　俊成

○山城　戸無瀬
となせの岸
名寄　大井川ゐせの紅葉ちりしくはとなせの岸も [illegible]　恵慶法師

⊙大和　立田
よしのの岸
陸奥撰　春風のふきしく岸の柳 [illegible]　西園寺入道

○伊勢　村松
むら [illegible] 川の岸
文永　陸奥のあらしはゆく村松の岸打波のひゞき哉　よみ人しらず

○摂津大江
あはしの岸
夫木
和田の原や大江の岸よ水越しこそやのふたに寄ふ　言家
○大和　岩田
海こうりくの岸
千五百
まくの床の山松よかよふ風に猿声の声を更すくれ　隆信
○近江　松なれ
あはかしの岸
夫木
おはすとはかり衆ならえれし涌き据ゑるおもひ　俊成
○大和　三室
こむろの岸　古柳　山吹　折節　光
拾遺
みあらしのとむろのさやえ川に流る田の川の水の流る
わちくせもあふかり
⊙伊勢　御裳濯
こゆきしの岸　氷　松川よせ
家集
こゆきをの岸の末拝まんとこえてしのひて　西行
こゑるや折れ

⊙摂津　三鴨に
ころしまの岸　寄せ江より　為家
夫木
住吉の松のまつの末る代とかしくの松る山は
日　住吉
⊙まくらしの岸　ーの江の　山吹　卯　久の岸
も　萩　菊　千鳥　志賀　芦　松　松虫　夜寒
岸　岸に
寄る岸からうさまよそ浪り　田きしーきくのつみふ
えかいつらくき　ーくく　公家
浦　浦ら渡る　里月
朴　鳥

湖

影林抄云　河を漢しに湖と云も湖也
ともいふらんなれとも海かふかくとな
とは流へうつれ云ふの湖わーつまの
湖をなの湖かうさえれかとえとまむ
へしうちあうる境にむかしそーしーむへ
りしも　八るく　こう　やよ住抄てるつひ

歌　みほとり志かてくるゝは江ろく
志ほならぬうみ　近江よ八十乃
湊わたり三八なし　此ほかにもあまたあれ
浦波やよき浦さゝ波など読り　湖と云
鏡よ八近江のみにかぎりて読なり

近江　伊香胡　海山
◎いかごの浦　あふみなるかし

同　磯崎
○いそざき　八十の湊　人陸

日吉波大
○とよ川おふの浦　あれわたるし

同　床浦
○とこの浦　とこにはる人のなをも山

永集
志ほてあゆみ安かぬ身のなほ長きよに沈来の浦　宗家

同　竹生嶋
○ちくぶしま　永集　竹

名寄
あかそくはるゝさらん竹生嶋なみよるゝ　隆祐
玉垣

同　千だ
○ちさとの浦　あくりつるされ

同　音羽
○わさびの浦

同　幸崎
○からさきの　しは江　柳　御杖女
おなじ松一りゝらゝ
ひとり川にて　つゝいさく後
ひさし　志賀浦の　新書後　比良同

◎同　堅田
○かたゝの浦　人さへまて出
とゝろくとはかり
一よろ　芦　ふかくて
こちらへ　うち渡　舟かくし　漕
濱うくの　沖はくの　池象やかり

○同　香取
○かとりの浦　てら嶋の

同　余呉
○よごの浦　よごの浦　わらの村
すみ川　細川　おとめこし　天女
入江　こどうもしさかの

○同 越中 よなごの浜　[illegible]山浜会
○同 [illegible] とう海 山 鳥 川 日
衣 [illegible] 長方 [illegible]
○同 月出 つきでの崎　清補野下
折拾 [illegible] 月出崎の人の渡舟
○同 長等 ながらの浜 千々つる 松 浦 [illegible]
山まもあり
○同 [illegible] [illegible]の浜 [illegible] 白崎の[illegible]
鹿 [illegible] 川 [illegible] 浦舟 [illegible]
○同 [illegible] の海が崎 [illegible] 萩 [illegible]
涼 月 [illegible] 旅の[illegible] 人を[illegible]
○同 大津 おほ津川 浜 [illegible] 宮

○同 [illegible] かう川崎 山 [illegible] 月 雪
○同 [illegible] ありの浜 [illegible]
[illegible]
○同 大田 おほたの浦 [illegible] 松 入舟 [illegible]
[illegible] 浜会 [illegible]
[illegible]
[illegible]
○同 下立 おりたちの浜
○同 栗原 [illegible]の浜
○同 矢坂 やかたの浜 [illegible]
[illegible] 浜会 川
○同 八千 やちの湊 [illegible]
八 [illegible] 浜会

◎同 真長 なごの浦 みぎはー 松陰

○同 松崎 ゆの川が崎 つる 松

◎同 近江 海のうら 浜入海 浜むかひの ゆりの白 鶴

萩まのゝ さゝきく さし 狭衣 みかの 鴨

えんし 千鳥 とざく わくれ 芦浦

ねなみ 漕いつゝ 入江 鳰 比良 浜合

◎同 松賀江 ゆ川がしの岸 時雨

○同 船木 あかさの浜 川路や 浜ちどり

○同 筧

○同 こゝろの崎 近江なるー

◎同 木葉 このもの浦

○同 小松 こすの川が崎 かゝ 子日 千鳥つる 鴫

◎同 阿浜 わしの湊 あわぢのし 塩津浜合 わり 室 ゝあのゝ崎浜人

蒼浦同 わしつき同 川 塩ぬわり

○同 足利 わしつもの浦海 沖 沖の白州 ゝ沙 あわぢ浜人 てぶりゝ山 同

○同 針書 わさびま 舟 わさ川よー くれー 山橋 わり

浜 伊吹かろし 志賀 浜合

◎同 三津 ゝ川の浦泊 浜里 浜むかひの 蛍 松 ゝ川の浜ー

○同 三尾 ゝ尾の浦泊 ゝ崎 ーのゝ崎 ゝ川 松山

あり 浦 三尾浦浜 会 小松同 大津 宮同 沖つ汐同

○同 佐津 しかび わらの女のー 蓑花

○同 志賀 しがの浦 ちどり 鹿 ーし 浜人崎川 ーし浜り 山 橋わり 白 子日 花か 蛍 時雨

一　千鳥飛　時雨雲ふる山
さ　松一の網　いさり舟　須磨
海人　山　亭地　浅一松一山　仲海
室　寺　高の　秋　比良浅会　長
等山月　三上山月　鏡山月　新書月

後拾
あさ氷ふけやふけ　さつの浦
　わたりさなふれ　快覚法師

○ 月 比良
ひらの湊　落葉千鳥　船
　新秋きて　風　三津浅　会　浦月
　松月浦　山　亭地　新月

万九
　さく波やひらの山風海吹ハ釣する海人の袖かへる
　多なみの手と追
　　据本

○ 日 鼎凡
びわの浦
方与
　さゝ波や鼎凡の浦の古き世に無沙の宮をとこそ
　　仲正

○ 月 蒼浦
とぐ浦
万代
　沖つ波寄る浦曹にて舟ゆ成る道はとぐ浦
　　長方

○ 桐様 若根
そこ丘

丈木
　風くし若秋の岸の荒やく水際として月影
　　慶融

○ 越中 多枯
とこの浦
　ゆふのつらし八雲よ
　夜汀一岸の一松浦一いそ
　とこのう一打ち一　時ち早苗

○ 月 室姫
ららひめの浦
　夜治
　浜ささく　暗月

○ 月 布施
ふせの海　水海
　夜千鳥　海人家

○ 越中 或土佐
こしの水海

○ 続后 不花海
拾遺
せの海
　寝ても何とおもんかひての越の湖とうめる
　　俊栄
　仙覚村せの海ハ不二山の

湖

乾のまヽにふれる水海ことヽこ

一万三十六首
そのうへみえ行てみてもみ山のつめる海そかし　定家　川ヽ

信濃諏訪
すはの海湊

すみ水海に沙みち
われハ狐とてらるとて沙のうへとひらるを
とて人わたりふへ氷をわたらんと
する時ハその狐わたられそしてる人
かよはれ此狐ハきかゆ跡とみん
ふかるを入のゆわたり　さての湊の名
よりてしをあり　沙の橋　沙の上
の通路　ゆひ人　さく人　わたらせ

諏訪
すはの海の通路ハ神の渡りそとる　兼仲　織

瀬

野林紅くくしハ海乃ことのくる乃
いかくえりてなやくわたるといふ
のまのなかれハ志ろくてててよと
てわたるなりうめるゆ文うさきの白
いとくろりこえてなかりも又瀬の白

八雲
系ハの白瀬ハ瀬ハ川
ありてて佳瀬くくしハ山ちわらち
よろれ瀬をみ人とかよれり但や
あれかしとも極なりてハ一
秦ハの名とも湖西ハのとけそハの
水尾くらむ岩うく　岩ハさ瀬ハ乃
瀬ヽハのいそ瀬ハの水白浪
三川ハの瀬れハの白ありハのうへて
ときつ川白瀬ハの玉瀬ハときつ川瀬
やませのハよ瀬ハの水まハの
きしつて

山城　稲荷

○いなり山滝　山城わり　社

拾遺
滝の水かへりてすまはいなり山七日のしるし見えもしなん　[illegible]

月　伊佐奈美

○いさなみの滝

大和　稲淵

○いなぶちの滝　山

近江　志賀

○いしの滝

紀伊　妹背

○いもせ山滝　山城わり　川

新拾
いもせ山中におつる滝のこころならぬを契りやせん　[illegible]

月　伊那

○いな滝

大和　初瀬

○はつせ川滝　川城わり

万七
初瀬川白ゆふ花に落たぎつせをさやけみと見にこし我を　[illegible]

山城　大井流

○となせの滝　落葉　紅葉　松

山城わり　川　月　大井川　流合　嵐山　月　雪

摂津　千手

○ちうりの滝

神中抄
[illegible]

丹波　千潟

○ちとせ山

名寄
[illegible]千滝の[illegible]　為忠

大和　龍門

○たつのみの滝　桜　桃

古今　龍門のさとにまかりて　いせ
たちぬはぬ衣きし人もなきものを何山姫の布さらすらん

家集
[illegible]

月　布川

○ぬのびきの滝　桜　梅　[illegible]

萩　おもむ　鹿　紅葉　松　[illegible]

[illegible]のとをりかつら　生田の川の水上と[illegible]

古今
たちぬはぬ衣きし人もなきものをなに山姫の布曝らん　いせ
龍門のおもとにてよめる布引のたきのみなかみ[illegible]
しられけり
いつくより河出けり
こきちらす滝の白玉拾ひおきて世のうき時の涙にそかる　行平
同
ぬきみたる人こそあるらし白玉のまなくもちるか袖のせはきに　なりひら
しられけり

○山城 音羽
おとはの滝　山 瀧 川 月 里 日
拾遺
音羽川せき入て落す滝つせに人の心のみえもするかな　いせ
同 堤中納言の山庄にて西坂本の山庄の滝の岩にかき付侍る　多
とゝろきの滝
古今
落たきつ滝の水上年つもり老にけらしな黒きすちなし　たゝみね
同
風ふけと所もさらぬ白雲は世をへておつる水にそ有ける　みつね
いつれさ音羽の滝をみてよめる
よみ人しらす[illegible]滝の[illegible]

のことのふかれし

○紀伊 音無
おとなしの滝　音のかくとも[illegible]
そてよりの　雲 川 里

○山城 亀尾
かめのをの山滝　山 瀧
古今
亀の尾の山の岩ねをとめて落る滝の白玉千代のかすかも　きのこれをか

○大和 吉野
よしの山滝　山 瀬 [illegible]
古今
よしのの滝の[illegible]

○大和 吉野
よしのの滝　桜 梅 雪 花 [illegible]
松 鮎 あゆのほりかゝるわせこのなる滝の
岩間 岩根 山 瀬 有 川 月 里 日

○日 古歌
とゝろきの山滝　山 瀬 有
万代
[illegible]　兼輔

○同 高山
たか山
万十一 高山の岩より滝ち行水の音にはたてし恋て死ぬとも 入丸

○伊勢 滝原
たきの原
夫木 白糸の絶せ落くるたきの原流れて幾世めくらん 延季

○肥後 鞁滝
つゝみの滝
新後拾 音にきくつゝみの滝をうちみれはたゝ山川のなるにそ有ける 読人不知

○山城 鳴滝
なる滝 まるの水 西川 後撰

○摂津 長洲
なかをの滝 つ

○紀伊 那智
なちの滝 光 松 山陰 かり 涼

○同 鳴滝
なるゝ滝

○大和 鶯滝
うくひすの滝 三笠山 後撰

○大和 布留
ふるの滝 御幸 山陰 かり 吐

○山城 衣滝
ころもの滝 白糸 こゑ

○同 清滝
きよ滝 泉川 よせ

○同 清水
きよ水の滝 きよ水の山寺 山の白糸
夫木 とまりとまらぬ小舟はこかれつゝいく清水の 俊恵

○大和 宮滝
みや滝 みやの川
夫木 みやの淵ひへまはりも氷よ落る白玉や瀬 後九条

○摂津 箕面
みのおの滝 山陰
夫木 なかれてと音のみそ立よなかそのみの滝 後九条

○紀伊 三重
みえの滝
家 ふかきよるのみとめくみてそめくるかね 西行

○山城 白河
しら川の滝 川 山陰 里 関 同

道

後撰
白河の滝のいとみまほしけれと見に入らすして　中務
○円椎尾
しめのうちの滝
久方の
音妹のなかるゝ滝のいとゝふかきへやまらん林の　おもきき

河

八雲
かやま川とは　玉川とも　いふなり
山の中なる川としてぞ　せきく
川上の流れかくしかし
さゞれわき　夕　よし　稲荷　山　谷
滝　岸　浜　せき　瀬
と　夜　冬　柳　柳　橋
入河の川し　風　青　清し
浪　水　瀬　ぶし　竹　柳
藻　社　京　舟　長　へ　そと
江　上　浜　かう　戸　千年

　滝　磯　浅き　沖　をよもや北川　巳上八雲
文永
まき川　浅き　しき　沖の瀬き
くまたちの早　沖き　そのかゝ瀬　其川の流し
谷の石　田　沖　沖中　瀬　ゆく川
ゆくい　水のくゞさ　岩の浪も紀川の
さゞれ石　砂石わし　さゞれ波　巳上文永人

○山城　泉川
いづみ川　日本紀崇神天皇十年挾
河各相挑号故時人改号其川曰挑
河今謂泉川訛也ととの木は
川これし八雲よもぎの柱のかゞとき
とき蛙　時鳥　御祓　鴨　千鳥　藻宗ひ
よき　川辺の松　鷺　ましき　小舟わ
来の舟　りせの水　かとわとをよき
え川流らかし流し　そそ方は宮こゆき
水の　うつす　たなつ　くせ山
依合　日　柏　秋　拾

古今
都出てけふみかの原泉川河風さむし衣かせ山　読人不知

新古
みかの原わきて流るゝ泉川いつみきとてか恋しかるらん

⦿ 同 城
いし川　かくれてなき人をわきてしのばれ　川とさをれ　かは川と　ところ川　やせての川

同　亭川　一説摂津志多摩河の上也
こゝ猫てども

〇 大和
いさく川　卒川

⦿ 同
一九七
磐瀬
いそせ川　きて我がせもなきおもふとる川のさきや名さ
卯む　此類地杜　同　業平

〇 摂津
いくた川　生田
むかしはの国に住女をよは
ふ男二人あり　一人の男姓は むはら　一人
ちぬとなんいへる　男もとしよはひ

昔
ちぬもいくたの
よはひけるを女思ひわづらひて
つひにかの生田河のつゝみにたちて
かほばかりの人みれりと思ひて女のおやの
いけうら　ゆはふちれて射る水鳥をいら
ましいかで　ぬれん人とますんといひけ
ましたるていつに二人ゆみいるのうち
河をひとりはかしらのかたを射けり
ひとくれもわきぬ女ありひとりひて女
住よわれの我身をはなれつゝ生田の川ぞ名のみなりけり
と詠て此川に落入ぬ男ともつゝきて同
此川に落入ぬとき二人相ともとらへる
ころ　此歌にて流るゝとぞ
よりて川に水鳥落来　布引
瀬　生田の川の水をとりわけ
ゆうされしところ　浦　杜　塚
池同　社同

⦿ 伊勢　五十鈴
いそぐ川　この川は　河原にうくいやしらぬる

一 桜 浜荻 鹿 蘆 紫 松 袂 風 氷

代 宮杉 のしきの川 あらし川 岩根 渚

○ 近江不審 いさや川 床の山なる 逢坂

の関のあなたの 川音 せきのう

しるしれ 古今 かくら川いさと答へよ我名もらすな

古今 犬かみのとこの山なるいさや川いさとをこたへよわが名もらすな 読人不知

かはくやかるふとけり

○ 同 伊保乃井 いほの井川 おとのきこゆる

○ 美濃 伊保貴人 いほさき川 むかしのこゑの 鶴

○ 越中 射水 いさみ川 千鳥しき波 湊のさをりに川に

伊勢さの川 さかみ川 雲清らて 川水の と寄り

○ 因幡 因幡 いなば川 さして舟人

○ 出雲 いぶし川 床のさかり川

石見 石川 或肥前

○ いし川 古今 わかくと我ゆえいつの日まで なかりしいつまでも 信夫姫子

○ 同 石見 いさこ川 こなた

○ 播磨 なしき川 川なと いつの石の中なるし

紀伊 妹背 いもせ川 海浦 山嶺 わかの浦 川らしの 山吹 玉藻 山桜

○ 同 岩田 いはた川 苔むす 岸松 夕浪 岩うつ瀬

出雲 忠田川 家 岩川の落合て 白雲よりかかる

○ 同 石不利 いしふり川 式ハつよし

○ 紀伊 石清 いはしろ川 こえなかるし 結ぶ

○大和初瀬 はつせ川 川ぞひの 蘆むやむや白

つじ 二本杉 水速 さか 早瀬

石走る 瀬の川 初瀬 かぞの志ら[illegible]して

二瀬 志[illegible] ゆれ [illegible]のいなり

山辺の 里 日寺

古今 初瀬川ふる川のべに二本ある杉年をへて又もあひみん二本ある杉　読人不知

○伊勢針川 はり川 [illegible]衣[illegible] 柳

多[illegible]

○[illegible]暁川 [illegible]川 [illegible]やせ[illegible]の水の座清き

○相模早川 はや川 [illegible]ふる鳥 [illegible]

[illegible]早川のせをわ [illegible]

夫木 [illegible]のゆ[illegible]と越て[illegible]と[illegible]流れて早川の水　安嘉門院四条

○越中[illegible] [illegible]の川 [illegible]瀬

○山城 西川 にし川 川瀬 [illegible]

[illegible]

○大和 卅生 [illegible]川 [illegible]の川瀬[illegible]の川原 鴨 [illegible] 松

[illegible] 五月雨 [illegible]

舟[illegible]の [illegible]

○能登饒石 にぎし川 [illegible] 瀬

○越中新川 にひ川

○山城堀川 ほり川[illegible]の 水[illegible] せののの

○伊勢早川 ほし川

名寄 浪あれ八[illegible]のこ[illegible]の[illegible]　長明

○参河 細川
ほそ川　忘るゝつゝし　花を山鉄

○備中 細谷
ほそたに川　蒼ひ　蛍
古今大江 まかねふくきひの中山おひにせる細谷川の音のさやけさ

○山城 戸無瀬
となせ川　松陰のし　しひ　将川
所務　菊　紫　みどりの代しわ
忘るゝ　のせ元　岸　山吹　嵐山鉄

○月 泊瀬
とまと川　落ひ　みてる泊　下
大井河月　中念山月
とぶハ　山繁　地月

○大和 泊小
とまりのと川　いろやし　菖蒲
松もとづらし
捨き いろ色や宮の河の紅なみ我大きく誰かにぞ流れ　之人

○月十怡
とゝつ川　相衣　忘るれし　古稀

ひものきし　舟
遊柴 十津川さとゝ人やさよの流れのつらら池を近　式云
歎林 さゝなみやゆめん十津川浮木洗ひの岩の川まで没む　ひち

○河内 通川
ととりの川　ふるぞや　つゝ
ひらひ舟よ

○参河 花川
とよ川　里

○上毛 刀禰
と禰川　ちどり　みなひろ　川
瀬川末　座に渡てとこえて
秋勤 笹の八十神のやちか乃と禰川の水へ流るも　橘仲を

○越後 志賀
とりこ川　河瀬

○信濃 筑磨
ちくま川　川もの　桃花さくれいし
凡雅 ちくま川春ゆく水のすみて夷日の影のちら雲　以法法

川

○筑後 千年
ちとせ川
文木 君が為祈しちとせ川のどけき御代の流めぐりて 光明峯寺
摂津布川
○ぬのびき川 滝 摂津
山城音羽
古今 水上の滝のしらいとやかれし布引川の末をみる [illegible]
○おとは川 八雲 西坂本 こと〻
柳 藤花 時鳥 蛍 ちどり 落葉
松 雪 岩根 山城 音羽川 白雲
右とて 清水川 読人
拾遺 おとは川せきいれておとす滝つせに人の心の見えもするかな いせ
○とゞろく川 宮 いそ [illegible]
わすれ川
摂津 飛鳥
○とゞろく川 鮎
越中 雄神
文木 [illegible] 建保
名寄 とゞろき川 [illegible] 住吉
紀伊 音江
○とゞろき川 [illegible] 蛍 卯花 滝 里 後撰
甲斐 玉川
○つるぎ川
山城 賀茂
○かも川 鴨の林川 石川 せみの小川 何 糺 賀茂川のさとゝ
かものしと深し 藤花 若菜 卯花 千鳥 鮎 関 紅葉 右
秋の夜 人 山城 河 秋の杖 [illegible]
○うかは 河会 七瀬の川とも
文木 川合や清き河原の [illegible]
日 桂川
○かつら川 [illegible] の中 [illegible] 川とも
[illegible]

柳川には 時なる 笠 将み 花秋花入候 桃白の子者

ならし月 猫 藻にくちて 古渡の江 流れ

古今
のみ成 うきつらくて浅のいせ

久方の中におふる里なれは光とのみそ頼むへき

拾遺
ちりくるこの流の大井河下ふかくしのふ紅葉や人

円 紙屋
⊙ かみや川

六帖
からでてもなほ紙や川をのちよりも これ古今

大和 神南備
⊙ かみなひ川 蛙 山吹 時鳥 桜

千鳥 鷺 宮瀧 山社 各季也あり 並四季

新古
蛙なくかみなひ川に影見えて今や咲らん山吹の花

同 片足羽川
○ かたあしは川 あかてるや

伊勢 甲斐
○ かひ川

名寄
たえぬひききくなはかれたひ川せきかへて 六家

相模 片瀬
⊙ かたせ川 川瀬の 川代

夫木
浦ちとりことうゑるあまもてもせ川のはるいくかも [illegible]

下総 葛飾
⊙ かつしかの川 川そひ柳 鳴きう

越中 片貝
⊙ かたかひ川 川代の 川の流きよく

土佐 鏡川
○ かゝみ川

山城 淀川
⊙ よと川 川世代 川の 柳の川 あやめ

葦 千鳥 鯉つなく 鷺 ぬかえ

みなと 河岸 竹の下 つなき川 こうのちる

つなきぐる舟 里の子 [illegible] 流れさき 川舟

川長 みつなき 奥とれし [illegible]

まこも 水 神 [illegible] 里月 見沢

夫木
まこともとの深水五月なれはなかのとに [illegible]

とかへしみせ 会渡 かさね月

円
淀川のそひとへの [illegible] 流 [illegible]

同 山城の淀のとこのまこもかり人もへれし我そはかなき
拾遺 我方によるとなく時雨る淀の渡のわかまこも 忠見
しられぬもわかなきこなたかなしかれり

◎大和吉野
よしの川 よしの川元 よしの川末 同 桜花盛り 桜の雪
柳 かはづ 蛙 岸の山吹 花
御祓 筏 鵜舟 菊 鴨 千鳥 あゆ
あゆ釣 かはをいかさ たきつ白浪
瀧川 岩根 早瀬 瀬川 やな瀬
やなせの波 いはとゞへ 山桜 わかつ瀬
同 里月 青根 会候

古今 よしの川岸の山吹ふく風にそこの影さへうつろひにけり
つらゆき
同 よしの川いはなみたかくゆく水のはやくそ人を思ひそめてし
よみ人不知
同 よしの川岩きりとほしゆく水のおとにはたてし恋は死ぬとも
読人不知
同 吉野川水の心ははやくとも瀧のおとには立てしとそ思ふ
同 たえて妹せの山の中におつるよしの川のよしや世中

同 よしの川やく社つかはつ早瀬にて末
しられもあへなくおなしなかれ

◎よしきの川 近江 同 宜寸 よしき川元

◎よし川 横川
五月雨 水 秋 洞 峯
拾遺 都より雲の八重たつ奥山の横川の水はすみよかるらん
天暦御製

◎山城 竹田
ちとせ川 京 つる 淀車 京里

同 紀川
◎しそのの川 時雨 御祓 千鳥
杜若 宮 桜 紅葉落合

同 玉河
◎しら波川 しのそのの 志かさかる川へ
ひ柳 山吹 蛙 雲雀 るり草 蛍 粉
川鮎 卯花 こしのやまと 萩 菊 あさかや きりの

新古 駒とめて猶水かはん山吹の花の露そふ井手の玉川 俊成

◎摂津同 同 卯花 あり 時鳥 里 深き 秋

後拾 見わたせは浪のしからみかけてけり卯の花さける玉川の里 さかみ

◎武蔵同 同 里 てつくり さらす 布

拾遺 玉川にさらすてつくりさら〳〵に昔の人の恋しきやなそ 読人不知

○近江同 同 のちの玉川 鶉 萩 露 鹿

千載 あすもこんのちの玉川萩越ていろなる浪に月やとりけり 俊頼

○陸奥同 同 のたの玉川 千鳥 さゝ浪 紅葉

新古 夕されは汐風越てみちのくの野田の玉川千鳥なくなり 能因

○紀伊同 同

風雅 わすれても汲やしつらん旅人の高野の奥の玉川の水 弘法大師

高野の玉川ハ毒水にてのむなと詠まれしなるへし

◎大和 立田 立田川 立田の川上 河原 柳 山吹 岩

錦のつゝし 苔 御祓 紅葉 鴨

亀 岸 舟 いろ浪 まても瀬

せきの花 井せき 汀 山陰 三室

岸 浅谷

古今 立田川もみち乱て流るめり渡らは錦中や絶なん 読人不知

同 立田川紅葉はなかる神なひのみむろの山に時雨ふるらし 人丸

同 ちはやふる神代もきかす立田川から紅に水くゝるとは なりひら

同 年ことにもみちは流る立田川みなとや秋のとまりなるらん つらゆき

◎河内 高瀬 よとせ川 大やう 深く 流るゝ 川て 泉

山城之部

同 竹川
○しらか川
檜垣
白雲の流るゝ時ハ竹川の淵の瀬まてもさゝら浪
なかれよりける

○同 伊勢多計
名所
しら川やゆきのとこなるまくらにハ
蓋の床松くれり
隆ん法師

○近江 高嶋
しらつと川 底とこらと

○同 高嶋
しらいし海川
弘長
花かる高嶋川の松人ハいそく白木とうつゝ吹上
後九条

○同 里上
しらかゝ川 ゆふくこし衣
よのし 卯む 鴨川 紅葉 ちどり
あしろひと 落葉 のぼりやかさう
まく水うしの木 なかれとりし 山ゐ

○同 越後小
しなのと川
兼木
思ふ事せく玉川とのことかたに花もみち雲嶋
後水

○同 玉造
しら海つくら川 近江のうし

○丹波 田跡
しらと川

○陸奥 玉厓
しら夜かし川 ものゝふの

○肥前 松浦
しら倉しま川 松浦なるし 云
ゆふうし 松柳む 千尋鮎さ
ねり 鴨舟 七瀬淀 春の月 里
遊女

五五
玉嶋の此川に家ハおれとやさしき玖され
北ち山之懐ゟ松浦の玉嶋川にわたる
これわたるとらとらこれ花容
なかれて流家のみたくとらてゝし
らいさらしのハさうと深てやうもと別
その色ゐうしとを 林良材ようろう

此方より彼方川よ此川よともいふを
およしとよめり
出雲　木次
○ひいの川原　三葉に乞し　佐枝
ちどり　菱　五葉うろ　いなねのよし　汀　五月雨
筑前　染川
○そめ川　あひそめ川ともつゞる
つき又ぞめ川とも書く
よめり　蛍　落葉　岸
摂津
浪川と浪人人のならひ
常陸　筑波
○つく波川　さゞ　芦
山城　楢小
○ならしの川　ことばさき
日　鳴瀬
○なるせとさ乃川　瀬
日　中川
○なかつ川　ーの水　よめり　源氏物語にあり

木の葉のみて流るるなり
桜　卯花　紅葉　菊　桔梗　浮草
同　名木
○なきその川　良峯の一
同　長谷
○ながれ小川　落葉　八塩岳　泊瀬
大和　夏箕
○なつみ川　川た　ーのよしのかうーの
桜　蛍　卯花　菅の　鴨川　ひぐらし
鴨　山陰も流り　川瀬　同
湯原王
紀伊
よしのかうしの川　浮よ鴨
わすくなふるとれり
伊勢　涙川
○なみだ川　名にのみぞと流り
鴨　千鳥　舟　舟うかし　舟つなぎ　浮寝　湊
近江　名所
○なまえ川
こころ　涸川と流りこれ
太上の寮の山なるし

○陸奥同円　落む　蛍　明ち　岸の霧出

波　やなせの波　埋木そこに沈り　まつ人…

古今
名とり川せゞの埋木あらはればいかにせむとかあひみそめけん

わすらるゝなかにすみわたり

○山城
しかづ川　柳　舟　のどかに　越川　合法

○大和六田
むつだ川　しの川　しの川原　柳　岸しの川　しの京

花のしき波　蛙　ともし　蝉　ふつけ

しらせさん　さゞさと

○摂津武庫
むこ川　むこの川　又むこの　うはらの井

松の　若の浮水　瀬　山京わり　海　浦

泊　浅　同

○山城
うぢ川　うぢの　網代　人　まよ

のぼりやまなし　蛍　山吹

る　蛍　柳舟　落葉　わらぶ千鳥

鵜　芦　杉　水車　うぢの川　鵜舟　うぢの

よどみ　早瀬　川長　みなし八つのうと

山吹わり　里月　橋　岩ちる波　伏見　渡合

橋姫山月　橋姫月　秋日山月　山吹　川月

新古
武士のやそうぢ川のあじろ木にいさよふ波のゆくへしらずも　人丸

古今
さむしろに衣かたしき今宵もや我をまつらむうぢの橋姫　読人不知

わすれなきおもひわり

○越中射坂
うさら川　紅川　やまとのめぐる　雲　こと

影浅瀬　杜

○河内宇奈池
うなひ川　紅川　清き瀬

○筑前漆川
うるし川

○山城井出
のでの川　玉水　のの川　冰の　蛙ともし

よみ人し [illegible] の山へは
むさしのハ 里 [illegible] 田 [illegible] 中

古今
堰 [illegible] の山 [illegible] のさゝ [illegible]
読人不知

拾遺
[illegible]
[illegible]

摂津 猪名
○ゐなの川 [illegible] 海月 湊月
[illegible] よみ人しられず

名寄
さゝ [illegible] 岸 [illegible]
[illegible]

大和 能登
○のとの川

夫木
[illegible] の川の [illegible] て白 [illegible]
良玄

日 能登瀬
○のとせの川 [illegible]

近江 日
○のとせ川 [illegible]

山城 大井
○おほゐの川 [illegible] 御祓 鮎 松 [illegible] 菊 千鳥 鴨
[illegible] 岩 [illegible] 浅瀬 [illegible]
[illegible] 入江 [illegible] 岸
[illegible] 浮木 [illegible]
小倉山 日 戸無瀬 日 亀山 大井川 [illegible]

拾遺
きくのこの [illegible] 大井川下 [illegible]
よみ人しられず

大和 大河邊
○おほかはのべ [illegible] 柳 千鳥 瀬
古今
[illegible] の [illegible] の [illegible]
読人不知
よみ人しられず

参河 大濱
○おほや川

文末
瀬ゝにやなき流るる水も大井川わたらさらは橋と渡らん　為氏

○かはうち川　大井　河ゝの山落合

東へなかれ大井川といふ川は堀とて

名所
これやこの都のてに入大井川岩瀬のいしの数も波　幸相殿実業

○おきつ川　駿河　奥津　河ざし

名所
清見潟月かげ出る奥つ河流るるかげや見ゆらん　為家卿

○あいし川　肥後　大井　河橋

○あうの川　同　飯高　千鳥　浪こそ

○おはそら川　紀伊　大淀　てるみる

○あけひ川　同　名所かをてしるる

○くさ川　山城　井手川　山吹　蛍　千鳥　かはつ　紅葉　宮

摂津
名所
見渡せはかすみのさくら咲にけり井手の河なみ色もそへつつ　いせ

○くるま川　同　車川

秋六
夕塩のうつる緑ひたるゝ川のつてさき流る水　衣笠之内大臣

○くるす川　大和　久米　谷　いし橋　岩橋

名所
こころをき君かつくる川は一つかね小山に石橋　有恒

○くらは川　播磨　石城　生橋

○くしさ川　伊勢　桜田

○くろさ川　美濃　黒田

名所
君が行く由の川やみ乱れるてのんでおとし近

後拾遺

○山城 やせ川 八瀬と云 芹 里

大和 大和
○やまと川 とほちの里のしたに流る
名寄 大和川猿されて流さぬ御流のさゝみ風吹ば 良玉三川六尾

⊙近江 矢橋 やばせの川 渡
新六 かものをくんでおよ矢橋の川のわたし 行家

月矢例
○やをとり川 川名九 柳 橋 落葉 千鳥
鶴 急 のぼりやすやばせの流 早瀬
夏流 鵜ちらまをうち渡つて 三十さ
読合 さよ日

肥前 松浦
○まつら川 川かの 鮎つりめつる 釣舟
流淀 此川上 流するる 山嶋 海

大和 古河なと
⊙ふるかわのべ ふる河をとかし 柳 桜

かも川べり 千鳥 に流つらし 二本
名とゞ の杖
御流川かしもとなる二本わる杖もとと又と
多かあ 予かとれり わゆえ二本わる杖

伊勢 笛所
⊙わたる川

駿河 富士
○ふじ川 川をの 山原 裾 日
川とも わり

名寄 ふもとの富士のふ日々くれゆくこゝまでや入江山
発句 こゝに雲とけ此月よて取らせこの鐘 泣浪波の余
茶余基段

武蔵 二俣
○ふたまた川

下総 煮茶
○ふとゐれ川

丹後 舟弁
○ふなたる川 此舟よの風が流個のし

山城 木幡
○こはた川 うらに流り から流り 山嶋 里 日 関

山城 木津
○こづ川 桃 ちらさかうく狐の白ふ

武蔵 氷川
○こうり川 鯉

出雲 [illegible]
○こひぜ川

拾遺
水の泡とさしかへ流川流てもおもはざらなん
武蔵 川波遣

信濃 衣川
○ころも川 蛍 岸の根

山城 有栖
○ありそ川 落葉 松 清水 山

大和 飛鳥
○あすか川 ふちも瀬となる とつきく
又 ふくらして ... ありなん
明るとくれるしあすか川ハ淵せき
とまらぬうきよの ... 採柳岩
つじ蛙 時鳥 紅葉 落葉 ちどり
忠度 こおもひ ... 七瀬淀 遊猟
是 湊会 ... 山寺
[illegible]

古今
明ると思ふ心して ... 川流て年こそ月組
同 ... 淡人か ...
逢衣 ... 田家人家
新古
くれる川 ... ながるかつらぎの山の雄 ... 人丸
ふられもおもしくなりなも

○同 痛豆
○あらじ川 ... まれもくのし
時鳥 お紫 水 すし 山 ...
きらまる 同 ...

○同 秋津
○あきつ乃川 こえしのし 雄
是 宮

○同 天河
○あまの川
走木
くらし ... 天川 ... 宿
信風

○河内 同
○同 桃 ... 蛍 ... 鹿 千
舟 ... 交 ... 会 男 ... 同

古今　うつくしとおもふ人のかたみにと……
なかりひ……

○摂津　あくた川　落花
おほくなからゆく

○山城　音羽　おとは川
名所　音羽の滝……音羽川……まちかね……

○近江　阿渡　同
ーの川ーの川原　ーの里川も　千鳥　鵜　撫　浅茅　舟
湊　鵜……水尾　月

○相模　あゆかは川
……

○下野　安蘇　あその川原　下野の　ーのー

○陸奥　阿武隈　あふくま川　……有……
……千……

七瀬　せゞの埋木　……川
古今　大……
多……

○金瀬　あふせ川
袖つくばかり……

○山城　沢田　さはだ川
袖つくばかり浅き瀬……
又袖つくばかり……　芦
埋木　せゞの……　……のつぎはし　……のて

○大和　佐保　さほ川　ーの川ーのー　……
……川原　ーの川瀬
柳　岸のー　……
……千鳥　蛍　鶴　芦　……
撫　青柳の舟……　……の川ー
……
……の波　……
玉も　山……　三笠山……

さゞ川 と淵

古今
ちくさ河の河青き しらのゝ河ちさき しらの
多かる中にあり

◎河内 佐太
さゝら川

名寄
船たちてさゝ浪さむみゆふさゝ川に枝さしかはしかやきよるらん 佐竹

◎上野 採川
さくら川

後撰
常よりも春べになれば採川花の波こそまさりけれ 貫之
はのせい つらゆき

○信濃 更級
さらしな川 山辺 霊日

新勅
今よりは更級川の流てもさらしなれとめぐりあふ 修理大夫

◎上野 佐野
さの中川 せきの代に みくら

舟橋ならて

◎越中 辟田
さきた川 鮎とる 鵜舟 川淵

越後 姨川
◎さひ川 舟もなく名所せられ しらな

紀伊 湯川
○さらさ波川

夫木
若ちり来紅葉の錦をかざしにて佐保川の瀬とは 浮田 見えかし

山城 清滝
○きよたき川 花 菊 山吹 岸の
蛍 時鳥 紅葉 筏 松 岩根 宮
うせての名所 瀬々の白糸 此まで
ならなれり 清滝の瀬々の白糸くりためて山わけ衣おりてきましを

新古
玉葉 高雄山清滝川と成て音羽のくる松の下にあ 後京極摂政 権大納言忠基

新拾 急山の峯立ちて後を清滝川に流れくる

◎内 貴布禰
きふね川 あかしはとなりの
瀬の流れすみぞくらきは流るゝ雨の中にて
ありけ紫瀬も吹くる浪の
ありけ 蛍 万瀬の波 瀬つゝむ故

瀬々の岩ど 石ワ浪氷 川社 御祓

山の中ゆきふみ川と浮り 山吹や 岩に問

藤於 相言ありきめゆみその杉し やまと武下

やさ人は沢の蛍て秋なれやつみそてそよ

円 御祓し 明神 浮す

奥山よ さきそて 瀬々の瀬つとのむ家は地蔵社

あやしくも きのふわり

◎ 円 狐川

きつね川

丈木

ともすれば人の狐川が名能き人こそ我と於きそ 為家

◯ 大和 象小

きさのを川

丈木

うつしの青緑の葉の月を見なて あの小河よ 良み 仲実 河水

◎ 円 清見原

きよみ川原

のこし 蛙 蛍 千鳥 ひさき

川あらし 赤人

和たる ひさかたの天の河原は秋する清見原の手を老て

かよふよみそれ

◯ 菊川

きく川 筆

◯ 近江 絹川

きぬ川

◯ 佐渡 木男浴

きおうら川

丈木

きさらぎ寒く流れ行く影ちら川浪もひさ川より定めの事

長明

◯ 紀伊 紀川

きの川 若む 川瀬の水 妹背と

きの川つらの いもとせの山 吉野 法会紀の川 吉野川の末し 金高

◎ 大和 弓削

ゆげの川原 松木 筏 柴

◎ 円 遊副

ゆふ川 百ちよ 名川せ子都川とそそて川水

◯ 摂津 菱お

ゆあさ川

小細さしつくしと浮り

そら波なるし

◎ 肥後 木綿 柴

ゆふき川

川音し

志や菱

川 ことぶきさ ちらり

越中 賣比
◎めひ川
万 めひ川の早き瀬毎にかゝりさしやそとものをはうかはたちけり 大伴家持

山城 御手洗
◎みたらし川 神のゆふしてとしもつ
一片岩の木隠るゝ 一 なかれのみ
世の中に夢かよひし 秋かきの しるし
つるしたり 卯花 螢 瓦 柳 系
石の上の 恋ハし みたらし川 ききらし迄 かけひて うつり
古今 恋せしとみたらし河にせしみそき神はうけすそなりにけらしも
わすれなむとおもへとわたり

同 水無
◎みな川 ものかはさらまされ

同 耳敏
◎みゝとし川 ことはりき
宗祇 あふ事のなかきをしのひなからも流れ ことはとも 下ゆき

大和 三輪
◎みわ川 螢 河鹿 清き流れ 水 なかれ

続古 ありとなせのみかへ 底清き川
みもと川の清き流れにすみて我名の千代やかはらん 信明 定家

大和 水分
◎みくや川
丈木 みくや川春かさねつゝゆくもののしたきたえせぬ 為家 それ

同 見訓
◎みるれ川 はれる舟
紀勅 世中はかくこそ大和なる みるれ川にてわするらん 読人不知

同 宮瀧
◎みやたき川 春花 うつろふ岩

摂津 水無瀬
◎みなせ川 一 川 柳 桜 霰 霞
菊 千鳥 ちどり 秋 波 木
古の 岩 山吹 里 月
古今 ことにいてていはぬはかりそみなせ川したにかよひてこひしき物を 友則
同 みなせ川ありて行水なくはこそつひに我身をたえぬとおもはめ 読人不知

わすくなミ中とわり

◎ 摂津 湊川
みなと川　附寺　御殿　鹿　千寺
落葉　松　鷺　芦　友船　夜舟　漕つる
夕涼みつる　猪酒

◎ 伊勢御裳濯
みもすそ川　神風や　旅
附寺　松　百枝の　神も　さくれん　夕涼
さく波　榊　ちぎのうくそぎ　ころの
一ハみつのしハと八二条ク なとゝすをせ […]
宮もて君の柄とも門そうつろふ […]
これとみく[…]川ハらくふうくちハれ[…]
え月ハ汁よハ御鉄製とうあり延喜式より
三槇柏の出史をハ三角柏とりかりとも三番抜

◎ 伊勢 貝瀬
みせ川
良杖みちらう

文木
ちうらからから通ひを川のことやくそまれと　読人不知

◎ 同 宮川
みや川　とよみや川　みそぎ　ゆかず

◎ 相模 英奈能瀬
みなの世川　みなの村　み川 […]
久曽
あふりやみなの世川よりみ川波のひろはさぬ五月あめの […]　後撰 天寺

◎ 常陸 英奈能
みなの川　百人一首　陽成院
任宇九須ふミ男乃川のまいさくる川く
落るといふつ皆はりみなの下と
くりて何もなくなるも一滴つゝ添て
未は波くなれりとそ
落花　落葉　卯花

後撰
つくはねの峯より落るみなの川恋ぞつもりて淵となりぬる　陽成院
わたるとなかるふとなり

◎ 近江 御殿
みねごえ川

文木
冬ふりへわたる […]　読人不知

◎ 同 水茎 或
みづくき川

◎石見三重　みくの川原　秋くさし　蛙　山桜

◎摂津三草　みくさの川　子ぐ　摺衣

○山城白川　しら川　ともやかおつるしと涛
まがき　秋のび　紫　撫　蛙　雲　蝶
ちどり　みも　松　ゆき　百くさの

◎近江四宮　しのゝや川原
なも里　篠　瀬　田
丈木　のみぞのやうゝ素　れてみえくゝ人の秋そ　ぞの　於法院

○信濃埴田　しほじの川　岩くらに　舟うちて

○越中叔羅　しくら川　鵜舟
万　しくら川さひのほり平瀬にさて　足　涛し　らみ瀬よ八　家持

◎摂津錯磨　しかま川
かみにるを　流り　ことぞぎ

万十五　しかま川くのあはおるま　絶た川　涛え月に　ながむる　やよの　無名

◎近江愛智　ゑち川
名寄　ゑち川　ふ　置く　棹の　しつも　わすてぞ　流るみ　せ　ちや　さや　後撰

◎山城桂川　ひつ川　岸にあてゝ八　桜　ゆげゆく

○大和塵瀬　ひろせ川　袖つくばかり浅き瀬に　みなぎ流りの沖つ波とづくし　楢

○円桂浪　ひのくま川　さゝのくまし　又さめ　駒しばしとも　桜　いかゞ　濃き
古今大言　さゝのくまひのくま川に駒とめてしばし水かへかげをだにみん

◎紀伊　ひの川　鰍川
おもひさわぐなるなれり
拾遺三　やかくうき入相を聞つゝ　ひの川のきよきしもや　さき　兼邦

◎ 筑後 一夜
ひとよ川

○ 出羽 寒
もがみ川 いなふねをさはなりぬ
あふねも波もやくて舟と川の浦
をしかとそうかそうれハつる
となん 岸 折 蛍 将舟 鴨 水
千鳥 これ 舟 早瀬 落すみ 瀬

古今大哥所
最上川のぼればくだるいな舟のいなにはあらずこの月ばかり
わかくなとなみかれり

◎ 武蔵
芹川 嵯峨有所
せり川 なみかず

後撰 行平
さかの山みゆき絶にし芹川の千代の古道あと跡はありけり

○ 同 同

○ 同
拾遺 よみ人しらず
あふことはなきさてもたれ芹はや竹田のさかへにかよはしても

同 瀬見
◎ せみの小河 せみ川とも

新古 長明
いしかはやせみの小河の清ければ月も流をたづねてぞすむ
をはり 井川
◎ せ川 をり川やし

駿河 竹奈
○ せか川 早瀬

近江 笑小河
◎ せきの小川 笑川とも わかさかし
いしかわ 岩間 落花 落葉

美濃 関藤
◎ せきのふぢ川 落花 舟瀬 不破
山陰合 仲哀同
古今大哥所
みのの国せきの藤川たえずして君につかへむ万代までに

伊勢 鈴鹿
◎ すずか川 川の 川瀬
岩こえ流 八十瀬 八十瀬の滝 山葉 落花 時雨 落葉
ふりすてる

新古
すずか川八十瀬渡て作れるの錦をきて入こしへわたらん
実 同 非 又 山陰 人

下総 角田
◎ すみだ川 角田川 京 乞
これとふ 都鳥の

付る 都鳥 かもめ 千鳥 [illegible]
せぎりの水 高瀬 [illegible]
古今 [illegible]
● 下総 須田
すだの川原 渡り舟よ[illegible]
[illegible]

江

八雲
海にも川にもわたり入江[illegible]
[illegible]
[illegible]
● をとは川 佐細
いなさ江 [illegible]
[illegible]
○ 摂津 堀江
堀江 [illegible] 蛙 [illegible]

鴨 鷺 芦 [illegible]
[illegible] 松浦 [illegible]
夏 [illegible]
[illegible]
[illegible]
○ 月 細江
[illegible] 細江 [illegible] 芦
[illegible]
[illegible]
○ ちぐの江 浦
万代
[illegible]
○ 伊勢 とのゝ江 [illegible]
[illegible]
○ 摂津 輪田
つゞの入江 [illegible]

拾遺
三諸乃神の井乃声と聞しら山のみをしたひ[illegible]　人丸

越前
○同 ─ 鳴　ひろ川も栗　しれぬる

ゆう一ノ

夫木
夏かり代名への声と鳴しきもしれのうろ代　源家長

なきよれり

○丹後 太刀造
よこ一ノうら江

後拾
万代と見る手もちつきちうろ川の辺とも　入道前太政大臣

○陸奥 みちのく
とぬつくろに　わやよ　あり

新勅
湊入のみをさほよく舟のきみきさみ[illegible]　小野小町

○備中 多枯入
しこの入江　浦　備前

○紀伊 みは濱
しゆすの入江 入江

新後拾
みは濱入江に[illegible]舟の[illegible]　[illegible]

白河
[illegible]の小松[illegible]　[illegible]

金葉 津の国のなにはわたりに[illegible] 貫之

○ 紀伊 和歌浦入
わかの浦入に わかめ
玉葉 人知れぬ思ひを[illegible]海の入江の[illegible] 俊成女

○ 能登 河思布
うしほに
万葉十九 [illegible]浦[illegible]

○ 武蔵 隅田川入
すみだ川の入江に
新古今 隅田川の入江の芦[illegible]里の[illegible]

○ 近江 余呉入江
よごの入江に
文永 [illegible]よごの入江[illegible]月[illegible]

○ 播磨 [illegible]
しほに [illegible]
わかめ [illegible]
とも こもり舟

拾遺 三[illegible]

○ 同 [illegible]
[illegible]

後拾 [illegible]

○ 播磨 太刀造
[illegible]
後拾 万代と[illegible]

○ 陸奥 [illegible]
[illegible]
新勅 湊入の[illegible]舟の[illegible]

○ 越中 多枯入
[illegible]この入江 浦[illegible]

○ 紀伊 [illegible]
[illegible]入江 [illegible]
新後拾 [illegible]舟[illegible]
続古 [illegible]

〇摂津 津国屋
つゝくに　子の――　蛍 芦 萩

夫木
わか河の風よりひきてはなちやる[illegible]　忠光

〇大隅 筑麻
つくま江入江

夫木
つくま江入江のさゝなみ[illegible]　恵慶

〇近江 託馬
つゝ江――江の浦江――江の玉江代
あやめ 芦 蘆 花 陸 ちどり 沢目

〇越前 はた紅
つゞのふかみ江――の入江の 蛍 千鳥 芦
とゞめて 萩 沖の舟人

万六
風をなみ八汐やまふくもみゆるの細江の浦
ゆふなみ 浦隠れ 多達の

赤人

〇摂津 難波
なにはえ――堀江　難波の入江　蛍 鴨 千鳥の床
とし 鶴 かり 舟 しも おりゐる――

芦蘆 ふく風つゆむらしめかんと

河波 ころ 玉ころ 舟

ころも月 おりゐる 舟 海蘆

浮 津

〇摂津 那古浜
なごの海江 海蘆

〇越中 奈呉
うらさの峰の麓をみるこの海のねくし波
なごの江 入江
―の江 入江
千鳥 かげ 芦
小舟 鴨 つらなる 梅 海蘆

〇伊勢 海
浦 湊

〇なぐれ江 なぐの湊の― 萩 蛍
千鳥 入汐 浜荻 花 舟

〇陸奥 沖田
のぶろ入江 玉河 海蘆

夫木
桁はしの入汐の[illegible]なけれは[illegible]　政村

〇武蔵 大井
おほかは入江 若菜 松

に

建保百首　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　百八十七
大井河くたすいかたのみなれさほ入江の松によそふ浪哉　　九條道家

同　巨旅
○なにはの入江　蛍

百九
夫木のみ入江のくさかくれ玉の蛍　との界より　　読人
顕昭　芦香
○くさうの入江　入江も　にの　芦　洲

百七
くさうの入江よわさくらかゝみにおちかゝりて　　大納言讀人

下総　真間
○まゝの入江　浦　まゝの浦　継橋
拾遺
早くよりまゝの入江の秋のは　　題不知

近江　真野
○まのの入江　浦　まのの浦　萩　尾花
鹿　鴫　とゝろく雪　芦　浜

金葉
うつらなくまのの入江の浜風にをはなはなみよる秋の夕暮　　俊頼

越中　六帖
○なこの入江　蒸　あやめ　鴨

万十七未
うちよする波のしかも身にそまるわかれの思ひ　　大伴家持

摂津　佐比
○さひえに
後撰
年をへてなりゆくまゝにおもふなる　　忠岑

播磨　守添　細イ
○わかしまのかたはらに

一万廿　細イ
ささなみの滋賀の浦はに船よせてあらきしほかせ　　読人

近江　勝入
○さうしの入江

夫木
さゝなみやさうしの入江にさしてくる　　為家

武蔵　美豆
○み河の入江　みつの浦　牧

同
みつのえに河の入江のしらやなきわたるなみのあさきよ

摂津　三嶋
○三嶋江　入江　三嶋の入江　柳　蛍　芦
つのくに　三嶋江にふりてもふかくあらん

同美豆渚
○み河のわかれに

百八十八

六帖
独のミ入江の沼て住入ぬの底にしづみて

○ 丹後 水江
よさ川の江　玉藻 蛍 鴨 芦 よもき
かも　ふしぶ子

○ 近江 粟田細
ひゞの入江

万十二
白玉のひとの細川にとりわ丹波にも事よ思ほえ

○ 摂津 難波
なにはの入江　あかの住よし　あや
わか千鳥　さゝご　芦　あらし奥に
かり玉藻沼　風わかき

万十七
あら代住なにはの入江のかりねのわかおもひこそ

○ 同 住江
さゞ江の江　あやめ　蛍　蓮
よし　浦　岸

古今 秋
住江の松を秋風吹からに声うちそふる沖津白浪

沼

八雲御抄ぬまいかふに池のつゝみ
くれぬともいつみくれぬの名
これらしかぬまといふ水の
さまうしとし　歌林抄池と沼と
はかうなしの名よりて侍り
まし池の影よ沼とよむぬまの
影よ池とわしてよまんこと
あまへしぬまぬは沼ときうし沼
これはうきぬ　ぬま川
東　ぬま　沼川

摂津 板田
○ いしだの沼
拾遺
春ゝ落て着むしみともて板田の沼よ沼　仲実

上 不知
○ いなうきぬ　八雲ふ

なにしても漕こそ 松島 あたし
つれ松 うきね縄 こととひしきれ
いりえきれ こころかり
の一 人丸
万十一 おく山の真木の葉のこころふかき浦人が野中ともし
たゆたふかり

日
伊香保
○いかほの江 いなのやしまつか
の一 菅根の一 螢 あやめか
こひわたる ええもき 水かみ 綾も
えへことを いさ遊 石江 まよふ人知
いなのやいなの江のみなみてまつもろもとさん

上総
伊香保江
わかるふかきとおり
○いかほの江 うきつかの一
おほのかき
武蔵 小波
○とさこれの江 されかし 鴨

上野 可保杁
○うちや江 うきつみの一 菅根
のしうきつかさうはえもいこのて
八十ふ之万ふ可保夜ところ仍
あかはふとめてり

摂津
○しなえの江 難江
千載
こころふ芦の芦葉やあわれにこの江とあ 法輔
さうすみ

近江 詫鳥
○つくまの江 あやめ 朴 轆江

摂津 長等
○かなしりの江
秦
うちわたる人なるかに其のかくれ江よし 之房
おやあや

陸奥 名所
○なかしの江
日
こちのしおかしの江の水路ておほ人よ 未詳人不知
よろ

摂津 浅沢
○あさくは江 住吉の一

おかきくうくさつやくしおやおゆる

こころ さわ とさひ わききさの

持こ古池あり沢 同

◎武蔵 阿加沢 あさかの沼

家集 手とりて八分をこゆる沢の沼 為経 おや

◎陸奥 安積

あさかの沼 八雲に あさかの沼

菖蒲ひくことなれは沼におやめる

仍る川こと五月もふくしとは信ふ

花菜まさ萌ゑさはがくおやめ

時鳥 入道 ひかりし かこさうし まとへる

古今 こ比の乃浅香の沼のひかりくへこる 読人

沢

八雲 の沢 日 おさし 夫木 さ山へ

◎名河 家隆 ちくのく沢

家集 おもひはれける沢の浅瀬もひくはなれ 後京極

◎摂津 みと宝小池 しゝとぶし山犯し沢

夫木 あつや沢の声をきくる沈を宝との宿し 衣笠

◎山城 深沢 ふかさ乃沢 花菜よさし中縁

古今 川 同 くはしく深の沢水ふかれ花くちかふ

◎武蔵 田能武 しのむの沢

新古 よろはるのひの沢を河辺稲えの風の旅 よされ 後京極

◎陸奥 鳴沢 なる沢 八雲に かのくのうへしくのの

かりこにし山かなれた名にかよ よちてかろさかくしうとと 五月雨

蛍 雲ののか

◎蔵 飛生 くらふの沢 山籠 地 室日

為家 くらふの沢よ流そゝくとも分ぬの不通 大納言 小大君

◎同 伏見 ふしみの沢 田 時 こゝろ水もる 山籠

地日 星日田日 月

◎大和 布留 ふるの沢 ふるから 三輪 ふるの丸橋

ふるの沢よ ここらん 地籠 山日 滝日 秋日

社日 田日

◎摂津 浅沢 あさ沢 あさ芹 杜若 わかな むかし

こゝろ 三水 浅沢の わさゝ 地籠

◎後伝 廻沢 あひ沢

執聚 と八おうかゝ 世あし あひ沢の水の花やん 長明

の消人

◎近江 粟津 あはの沢 地 三室

◎大木 わうの沢の所やうの所要の猶を成人 之輔

◎陸奥 安要 わぐらの沢 京籠

為公 わらの池沢のま寿若菜やはらゆう頭の花 さる 後徳大寺

◎越中 浩谷 しぶしふの沢 八重の沢の門之

◎大和 雪消 ゆきけの沢 うきぶのゝ ある

池

会そいのしふ水谷河浩し方若池の

ゆざさしきて いたくし方万池の白

波は千ふをくしそう 丈木 池の水波

このさ波 水の底合とせく 、 波聖日

へゝの汀ゝのここう底し又池 のまき のま中とも

波 底のく水 やしの水 ゝの玉藻ゝの

水ち

五十四
さわ〳〵しきのさはのさわのしけのさわの沢 ふとん つゝと

◎ 山城 うちふの沢 山城 かしま日
鳴呆 うちふの沢の住よしとも 小大右 大納言

◎ 同 ふしの沢 田 ふしの沢 山城
ゐ日 皇日田日

◎ 大和 布留 ゐるの沢 ふるの沢 ふるの沢の 丸橋
ふるの沢の ゐしの 山日 滝日 紀日
初日 由日

◎ 摂津 浅沢 あさゝ沢 あさか 杜若 あやめ むかし
すらり 浅沢の 浅沢小野 あさゝ 山城

◎ 佐渡 遷沢 あひ沢
軌聚 長明

◎ 近江 粟津 あつ川の沢 ひとりゐ せめて あひ沢の水の流れ の旅人
ゐしま ましろく

◎ 陸奥 安積 わくらの沢 示德 文保
わくらの沢の水のあかぬ こゝろもて 後撰大君 ちるもの

◎ 越中 渋谷 しぶたにの沢 八重 ゐその内 ゑ

◎ 大和 雪消 ゆきけの沢 ゆきのした ── みやこ

池

今いのゐ八水 同 広沢池の
かゝみ 大方池の 白
波 文末 池の 水の
いのさ 水の底 ゐた 波 晴
一へ の汀 へのさら 底 文池 へ のさ
波 底の水 やとの 水 へのさ 玉藻 への
水 今

○いはれの池　大和磐余
もろこし　鴨　堤
舟　花　みゆき　あり

○いくたの池　摂津生田
あやめ　鷺　松　虫
芦　御禊　森　日　月日

○いちしの池　伊勢一志
浦　御禊
新古
摂政のひろはたのさかきをりたえし池の
定家

○いはねの池　近江石松
つる　花　山　かきつばた

○もろこの池　武蔵　名所
文木
冬ふかくまのの池のつらゝにかゝのきえぬる
知佳

○みのむく乃池　安芸新田
千載
かしこくやあらぬ世のためにとつげ新田の池の青柳
隆古

○とりこ乃池　近江取古
文木
いつしかもみなそこかけてとりこの池にまかせつ鴨
寂蓮

○とをちの池　備後十市
名寄
今はやとをちの池のこほりかなかるらんと
家隆

○みやのとり乃池　武蔵
文木
みやのをの池のおちすがたへなか
小湾

○とこさ乃池
千載
山ぶき乃とこさの池の月さえて
大弐

○とさへの池　陸奥伊作池
文木
とへとてもおとつれ池のさへの池
おそれ

○かる乃池　大和加留
入江　の池の
萱　鴨　玉藻　つき

さえすゝ水こもりしとはふるぬるまゝの池
の名問はされは又たつまそふく水わた
御よしありてもわり

◎ 近江 堅田
うしくの池 浦 徳
遠江ゟ合
さひやうふくゝの池にせゝれのうきもこいひの声 清范
芸陸 後池 或近江
のほり弥

◎ うしん乃池 むとし
文永
御ふらさかしむもの声と後の池にうつしゝ 法性院

◎ 越前 彦池
うほ乃池 月
家もいまよりてらん玉ひの影の池にうつや 使人不知
ほりと

◎ 紫猿路 或石見 或越前
うらゝの池 あらん人 わもれ声
万十一
恋しうちつれ池のあとの袖さへ ことそもまた 先人
と弘元

◎ 河内 国府
よのうれ池 いるうれ 水るぬ猶ぬ分

うハての　寺社

◎日 唐人
うと人の池
拾六
うと路のおゝる大宮の首より作て於て 人の池

◎日 垣津田
うきくさ乃池　ーの池のつゝしと淡

◎伊勢 隠乃
うくれ乃池　浮岩の埋水 正徳池日

◎下総 勝乃田
うすし乃池　八雲乃年のさの池ハ
そちきそなししとよおり又おりしも
万葉かきしらり 岩林るかさの池
ハとハ水うしとこ 柳も茸鴨
きさつげく芦 鮒つれ学まつ
つみられて いひ水の河流
水もなし
万十六
ふまその池ハ歌ある茸なし いまかひ　婦人
新葉
北ましもてよ乃みつまき池わきしる　西行

まきうし水うしと波ろかまきの池
の名同しされし又かみをとみへ水わる
師まよふるるもおり

◎近江 堅田
うきくさ乃池　浦徳　清花
達仁ある合
ものやうすうその池のさくれのうき毛ゝこその香　のきうは

◎夫木
後法後法池 或近江
うつん乃池　むとし
待ふらてかむむ乃きと後の池のうつくし　後法后

◎越前
うつほ乃池
日
うしものよそらてらの池のちの新の池ハ　侍人

◎撃猿路 或石見 或紀伊
うらの池　きつ人ーおもの香
五十一
あらやうらの池の住ある乃なし とみてもおとゝち

◎河内 団州
うろうの池　いろうるれー　水まる旅の分

百九十四

た
し

◎ 同 名蘇
なみりの池　時鳥　わやめ

◎ 摂津 長柄
ながゐの池　浦　わ(?)　浜

夫木
皇のなるみの池の水際て去年のあやめの跡をたづねむ　肥後

◎ 近江 長沢
ながさはの池　あやめ　蓮

◎ 大和 植安
うへやすの池　つゝじ

万二
うへやすの池のつゝみの……のりの……を……人　人丸

◎ 石見 浮沼
うきぬの池　○刈　あやめ　鴨

◎ 山城 大沢
おほさはの池　○紅葉　菊　……

古今
一もとと思ひし菊を大沢の池のそこにもたれかうへけん　友則

秋　ぬなハ　うきくさ　月

◎ 美濃 八十隣
くゝりの池　鯉

夫木
よもすがらくゝりの池にすむ鳥の……　つくえ

◎ 肥後 八代
やつしろの池

池

歌九十九

池

万十二 いひ水
いはかきのみ池のこゝろにくき… [illegible]

◎大和 絶つる
しつしゆの乃池
文木 …こゝ…るの池の…つゝ… 六條院

◎同
このひ乃池
… 隆祐

◎摂津 玉坂
しゝゆのさと乃池 山家
… …の池の… 家隆

◎河内 鶴恋え
つるらの乃池 八雲池の内より出

◎山城 并池
なゝびの池 さし柳 … 家隆

◎同 名所
なかりの池 時鳥 わやめ

◎摂津 長柄
ながらの池 浦…

文木 …の池の… 肥後

◎近江 長沢
ながさはの池 あやめ 為…

◎大和 植安
うへやすの池 つゝじ
万二 …の池のつゝみ… 八雲

◎石見 浮沼
うきぬの池 かはづ あやめ 蓮

◎山城 大沢
おほさはの池 かはづ 蛍 菊 …
拾遺 …

◎美濃 八千隣
くつゐの池 鯉
古今 …の池の… 文永

◎肥後 八代
やつしろの池

巻九十九

やつろ乃風しるき池の水流て人のんそ涼かり　西家

◎ 大和 益田
ますだ乃池　さひのえしかも
ますますをとて誰かの　おや先そし
きへ 称ぬかいとをつらし　むもあさて

◎ 摂津 古称て
まの池　岸の山吹　蛙　ともし
芦　菱　小菱ある 小菱の望　あたらの村まつ　楊の花
浦　兼知あり

◎ 伊勢 二見
ふたみ乃池　八雲池の内よ出

◎ 摂津 昆陽
こや乃池　蛙　杜若　蛍　あや先
とし　鴨　うきわ　芦　ささびくく
さし池　兼知あり　浦 仝　松原 仝　猪名野 後

◎ 陸奥 小鶴
こつる乃池　つつ

重之家集
ちゃんと住こつの池しつれはおやちようれと　さひそれ

◎ 山城 手須佐比
てすさひ乃池
夫木
荒とささをや住つてささ乃池と知をこえつるか　よみ人不知

月 秋池

◎ 播磨
わきみ乃池　山鳥
いかへたんのき、みさし月の流とまちめる秋の池かな　後京極摂政

◎ 摂津 芦ろ
あしへ乃池　蛍　さうひ

◎ 肥後 阿素沖
わきの池

◎ 越後
世よみひて住さらち流よおられおわのこ池よ　わさなの　後礼

◎ 大和 猿沢
さるさは乃池　うねめかなかる
住し柳　とこるへし　芦　玉藻 陸　人丸
袷衣
わきもこう称るれとささ沢の池のまへるさきみさきる
う称かうてとふめる宮し　お相くなき

よさみ

○河門 依網 さ乃池

西治石 みさこされハさき孫の鴨おへられてうきハらかさの浮 光俊

○同 佐太 さゞ乃池

六帖 秋ぜきのゆかりのさゝなみの池のみぎハおもひかけぬおけやさん いせ

○武蔵 狭山 さやま乃池

さやま乃池の池にしろひさうつし

さ川 おやりとくり 猿ねかい

○大和 清隅 こゝゐとこ乃池

堀江 汀ふかくちるもまつれ秋山の数何ひ掛さまれとの池 匡仲

○美作 企救 こゝく乃池 やこ宮乃し 菊友

○大和 耳成 みみなし乃池

草六 こゝろにもおもひのきえぬ采女のみつかられハ水に入かへん 采女

○摂津 三原池 みはら乃池 さら乃村を渡

桑 私のこゝろのけしき池のおもかけ雲とぬかれの様 とうしゝく

○伊勢 去河 こゝろへの池

夫木集 こゝろにうかへたる池のわやらぬまちさ納なへて ひろへ

○去河 宮路 こゝやどら乃池 山猿也

嘉 水もせにうつて今の中くかけ玄つの池みなくちへれ 俊今私

○同 緑 師 こしりの池

桑 まこやくまことにひとつのたよりの池のむかしをとまゝ 作者 西行

○清水 しら川乃池

桑 調かたつしのの池ハ秋なくもこら深き藻 為化

○近江 鹿沢 ひろさハ乃池 汝の行 花 秋草 萩

一 鴨 月

六百番歌合
露むすふ□の□□月□のとこの□まきつ　　　顕昭

○周防　□室
ひくろ乃池
柔
ゆふむすふひくろ乃池にすむ□□こひ□しきせ□□□　　□人不知

○□□菱池
ひしの池

○大和　若田
まへ乃池
同
みつ□のひしの池□□菱の□と□□□□　　□
□れよるく

○
□□ろ乃池
□□と□し鴨□芦ろ□ま□し　　片の御□□□□
わか□へ

堤
八雲人□□□□□□□□はへ□□る□
みそ□□□□□□□□□

○河内　通川
□□□□乃川堤

名所
ハッカ□□や通の□の□□□□□□□□　　　□□
□□れ

○大和　遊宮
うろ乃池　堤
□□□□公
鴨の□□□□□□□□□□池の□□□堤
□□□

○同　坊□田
うきく乃池　堤

五十三首
うきく□の池のつれ□□□□□□の□□□□
□□□□

○下総　勝□田
うつ□乃池　堤
十我
池□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□

○和泉　□□池
よさ乃堤
後吉
□□□のよくの□□□□て入□□□□
□□□□　□□□

○□城　弁池
な□ひの池

○大和　近安
千□
□□や□□の□□□□□□□□□
□□□乃池　□

□□

沢　六十八

万二
うへとの池の汀の[illegible]と知とも人丸

◎大和猿沢
さるさはの池沢
拾遺
わきもこかねくたれかみをさるさはの池の玉もと見るそかなしき

◎摂津 三二
こやの池沢
夫木
[illegible]
寂蓮

◎山城
ひろさはの池沢
風雅
ひろさはの池のつゝみの柳かけ[illegible]
為家

井

八雲
山ゝ　石ゝ　[illegible]ゝ　[illegible]ゝ
もしつゝ　[illegible]ゝ　[illegible]ゝ
夫木[illegible]ゝ　しらゝ　[illegible]

◎伊勢 五十鈴 三
いさらゐの井　山の入りし
巳上未

◎陸奥 般若井
いしゐの井　うきよのしるし　[illegible]

◎備中 稲井
いなゐ井

◎全葉
いかゐ井
苗代の水はいなゐに[illegible]
顕昭

◎同
いつゝ井
伊勢大
夫木
[illegible]井の[illegible]
清輔

◎近江 走井
もしつゝ井　逢坂は[illegible]
[illegible]の川瀬　[illegible]

◎信濃 埴科石
[illegible]の井
万十四
[illegible]

◎武蔵 堀兼
ほりかねの井　ひさしの[illegible]

山城 玉井 近江有同名
○しみづ乃井 氷 月
近江 或信濃
◐しながゞの井 常盤し松
美濃 或尾張
○しらつ井
河内
君しるきみの松ハちりしねと待ける秋にはえ よまる 隆経朝臣
紀伊 田中
○しながの井戸 山の人妹 最勝摘葉
なりどろ なんどこのふ
伊勢 都長井
○つゝ井 さゆはしやのし
備中 長井
◉たまづ井
夫木
ちとせふるねきみかひさのとや井の水は つくね 清人上紋
伊勢 山邊御
◉やまのへの井 いその乙女
近江 山井
◉やまの井

〇 山城 ところへ井 ひさしある みづ 三れ[illegible]

〇 伊勢 思経 とこは井 文禄 やそさうのさこへの[illegible]のかけさかわ[illegible] 丈よううさし

　風雅 ところくや[illegible]まとめくし とこは井とのきの水きこさ袖て[illegible]へは[illegible] 慶舎[illegible]

〇 丹三 ちもれ井 千載 まろのさのさ風[illegible]くれくて[illegible]へ言[illegible] 甲斐

〇 山城 ふかのしま井 金葉多 芹つひ

〇 摂津 亀井 うめ井 つくの松 多秋冬とまり[illegible]

〇 大和 竹条え こまつの井 [illegible]田へ[illegible]

〇 山城 玉井 近江有同名 しはらの井 秋月

〇 近江 志賀 しつかの井 落恵 ようりさし 松

〇 筑前 しろ井 内外 まのしろのさのまへるうへたとねうる[illegible]ふふ 隆[illegible]

〇 伊勢 田中 しかりの井戸 山の人城 [illegible]

〇 伊勢 新選 つつき井 をりぐつ なくさのめぶ とゆ[illegible]やのし

〇 備中 長井 たかつ井 文禄 ちとせのさねをちかにあきえのさ井のあな[illegible] 法人上[illegible]

〇 伊勢 山道 やまのへのさ井 いせの乙女

〇 近江 山井 やまの井。

夜寒 落葉のちりくる山の井のおもてにも人の影なし つゆさく
わすれなかなか水まされり

○同 陸奥 同
左近 あさか山影さへみゆる山の井の浅くは人を思ふものかは 文
わすれなかなか水まされり

○越中 松井
まつ川井 武蔵なるらし

○丹波 堀井
まなゐ井 大空に

○山城 伏見田
ふしみの井 一ノ 山城 かくれ井

量月 四日

大和 摂津
○えの本井 谷深く 淡路

業平 みしやまたみしよりふかき山の井の水はむすびて 玉しつく

山城 縣井 戸
○ゐでの井 蛙 山吹 ゐでのさと

○は 花 (?)
おもての井 む 蛍 こほりくる
播磨 かもの井の水にかけたる秋もみし こほりて居し
手なれしはしもとの 二返

○下総 盃井
さかづきの井
藻汐 舟のよるしるべと思へる盃の井に影をうつして

○近江 醒井
さめが井 はや水のさがのていつる
一 の古跡なり

○紀伊 曝井
さらし井 蛙 井づくはの上座

大和 弓弦 紫三
○ゆづるはの井

五二
古今 あさかの山の月に照らす弓張のときはまなり 弓張

○近江 三井
三井 一 の玉水 寺 三井の
一 の清水

忠岑 古のみ代の水は田中の清水とて 良守

○信濃 宮古
みやこ井

の世

とゞりいさゝと川とハやて水うくとく
ミゝろしミこりるゝをハ水よふれ
しろし　巳上八雲　丈木ゝ波さゝ
わきをあゝいてくゝしらのゝ
ゝのくり　谷のかそゝ　巳上土木

○山城　石清水
いはし水　松陰
新勅　石清水臨時の祭　定家
ともちし夜ゝまわりて竹の上吉人のさ深

○大和　同　日　杣南海山の〳〵
○同　後拾　杣うひの山乃上ゟ見ゝ居ひゝきを渡ゝ万代のお　至人家

○近江　同　あふさかの山乃〳〵　関の清水河尻

井

夫木
宮古よしうちにたえぬはなれてつゝみ籠　古仲

為臣滴田
○ちつ乃畀　おもしろく
万九もく
つく滴とみてみれはおもしろき滴の畀に一冬　巫知

山城清和
○せが井　大原や――　家持
六帖
大原やせかゐ乃水をてにくみて鳥はなくとも恋ゆる哉

水

八雲
山、岩、川、池、流、さわ、
毛、開、きれ、いはの氷し、出、
いはし、玉、下、ふる、わくら、
あへ、（え）林中の不流なり、氷しやって、
いし、もの（たくし）ふかれ、むすはれ、え、
ちとある、なかしろ、人乃、法の水、
あさし、石まふかう、のおやし、法文
かけいはし、（やはおふさう宮て）
ましは、いはし（もとさきなし氷）

きよ、流あるても万葉集　ゐ、ゐ
（ゐ井のしと流り）
ゐ井の、わやま、いはふれ、水のえ（み内）
ならしろ、ならべの、（たきなる）鳴　ゆくさ（み細）
あの、（のなき）雪ある　やつてれ、とをしこう
とそり　いさこと川とりやつてあるかく
ころろこ　ことわるを流よきれ
しろし（巳上八雲）　丈木、波、さこ、
わきもの、いてぐ、しらの、
、のくゝり　谷のおそ、巳上夫木

○山城
いはし水　松陰
新勅　石清水
いはし水　ゆく末の宮　定家
ちはもとし衣をきれる行のたえ人のやさ深き

○大和
同　日
（後古）
祈南谷のゐ　ゐ
祈ろひの宮乃上乃（あ）夜さし波の代のわ（よろつ代の）　（をさ人の家）

○近江
同
わすさの山乃――　冥のちぎり　河光

在て 思ふ代にあさ山の末渓にかくれさらんと云なれは　しらなみ

○武蔵 逃水 にけ水

夫木 あつまちにありといふなるにけ水のにけかくれてもよをすくすかな　俊頼

○大和 三輪 ふるしみ水

新後 布留の沢の— 三位

昔こそふるの沢の清水何今まよふ心のうらみん　産熱法—

名寄 野寺の— 兼昌

ふかき野寺乃清水に月さしてねさそふくる水

万葉 古橋小池の— 俊頼

さされ波よせてに清水にみちて清きはいさ世もうし

○同

摂津 同

○同 玉出 後拾

旅人の浅沢をのし清水てしさりて釜足にもかさ　絶細

○同 玉出 しらこし

岩そくし 水そし—

なつさ 早蕨 まさとの

○同 玉出 しまての水

○摂津
しらまての水をもとよ汲て旅の末は　おもひ汲たち

○大和 貴人間清 うつの清水

家集
河の市貴乃かはさ河流して水あれいかさん　後拾 此程それ

○山城 なゐ水
みつの清水 山吹

秋下
山城の井手の玉水手に汲てたのみしかひもなき世なりけり　読人不知

○播磨 野中清
のなかのしみ水　哥林良材野中の

しみ川なかれ流のたえいりしみ水の

昔の名にてぞしかなしきの世

よのなかにありしに人のしたわれるかとよ

ゐてふるとのかなれたなそしの

同哥枕みな池中の清水ありしの書

古今 とりつくしいつる　今はかた　よくしらぬ人のみ

古乃池中の清水ぬるけれとも　のいと知人ぞ汲

あさくよりしるすかれてし

○同 紀伊 日

くみてしる千代の井中の三川に水とれくぬおよ 経基

○おぼろの清水 山城 朧清

おぼろの水とも 八重葎茂くのおほろの水やし ひとへに源深ければ

露(?)ぞ とふ 山水 [illegible]

○せきの清水 近江 関清

月影うつる 石清水 露も秋月 七夕

温泉

○いでゆ 信濃 大御湯

○いぬかひの湯 信濃 犬飼湯

とりの子のかへりひおくりてもなくみえぬ 源人丸

○いよの湯 伊予 伊予

いよの湯のゆげたはいくつあかたなはしらず八十六

○いづの湯 伊豆 走湯

いづしのうみの中よりいでてふつふつと ちはやぶる湯の南ふつつゆ 源家長

○うりふの湯 美作 勝田郡

この山の木の花にも花の香ぞふる 忠見

○つかまの湯 信濃 筑摩

つかまの湯しのごとくにして 段玉門院

○なすの湯 下野 那須郡

かのなすのゆの名にもしかもゆく 病やむて

○ありまの湯 摂津 有馬

○なぐらの湯 御下 七久里

いかなれやなぐらの湯の名のみにて 泰俊

…ならの都の春…始…迄…

大和 千載
○ならの都 青柳 をされ八重…

時ならぬ大路小路の

古今
ふるさとゝなりにしならの都にも色はかはらず花は咲けり
ならの御門

同
人ふるす里をいとひてこしかども
二条
ならの都もうきなりけり

多…

拾遺 雑に
◎なにはの都

◎陸奥 名取郡
なとりのゝ湯　拾遺 これえよみ…

◎摂津 有馬郡
ありまのいで湯
千秋
ゐなのゆきとさゝの筧かゝる有馬山　[illegible]

◎相模
あしかの湯　八雲温泉の内

◎陸奥 佐波古郡
さはこのゝ湯
拾遺
おもひそめし人の心をさはこの湯の　読人不知

◎信濃
志なのゝ湯　八雲温泉の内

都
八雲
花の、雪の、ふる[illegible]、其の[illegible]
月の、文月とも　[illegible]

の、ひさかたの[illegible]
城はおとなしくはなと
おもしくは雲ゐとしく八雲
史木 大やしろ　ふるさと　[illegible]
都の、雲の、[illegible]

◎伊勢 竹郡
ことゐ乃都
久方
ひさかたの月の都の[illegible]
信札

◎大和 添上郡
なら乃都
時うつりて大路にもの
古今
ふるさとゝなりにしならの都にもいろはかはらず花はさきけり
月
人ふるす里をいとひてこしかともならの都もうきなゝりけり　二条

◎摂津 難波郡
なにはの都
多[illegible]

淡路
池月にハくまなくなるをこそ見れ秋の野の秋の　古今六帖

○山城 宇治
うだの野

新勅
秋の野のおはなかりねをなれしハ野の萩の　顕昭

○同 久世
くみの野　ひ　みかき　枕詞　紅葉
農　指衣　松

新勅
さくらあさふ萩の花のおもふ人のうつのやれハ　法印定家

○大和 布留
ふるの野　くいのかのゝく　ふるき　松

新勅
おほはやふるき萩の花をかなしの露よく古　長方

○同 磯守(?)
あらつしの野

新拾遺
れいの我おもふ萩をたれ指し河原姫　従二位家隆

○同 遊子(?)
おもしろの野　をしかわかものゝし

続後拾
ときわかの秋をなきつる萩うさとき信実　四条天皇

○近江 楽浪
さゝなみの野

万一
ささなみの野のさかへ露の花の萩の　高市黒人

○同 志賀
志賀の野　春はつかし　柳　堇ハ
さかさく花指　指衣　紅葉

○同 比良
ひらの野

万葉
やまうみの萩のなかれふかき秋のかせ　兼輔(?)

里

未来(?)
まさの里瀬川　山下　里のとせ
かのゝ　川つゝの　山さくの　花
山なの　山　人のひと　こ

○山城 泉里
いづみの里　泉　姫　川　枕詞一

月 比良

○ひらの嶺

名寄 やよひまつひらの嶺のゝ高ふおも聖いかの 光俊 秋の花

里

森 もりの里 瀧川 山下ゝ 思ひのせ

ありその ゝ 川つらのゝ 山きハのゝ 杜

山本のゝ 山ゝ ゝ人ゝの ひとゝ ゝ

嵯峨 泉里

◎いづみの里 瓜 螢 川端 かはばた 一

藤内
さつきもとあのひろくしれ中入るけ里は　摂政
尾陽稲先
　もゝ香にわか

○いかじこ乃里

森
揚つくもろく千歳世ところ光の桜ちてわか　後京極院
近江　伊香
いちしこの里

○いづこ乃里　山城　わけ
らうもはてかくは世をすて仙居の里のすまひ哉　讃岐　風言

陸奥　磐手　紀伊有田郡
○いはで乃里　山城　山城　法花寺

丹波　生地
○いく乃里　出雲　たけのよ　布され

但馬　伊作郡
　みちのくあり
○いづし乃里　但馬たかし　宮

紀伊　名草郡
○いとう乃里　さわのつと　山城

山城　紫安
○えひろ乃里　長井のし

○いま里　旧　今里　[illegible]

新六　[illegible]の[illegible]　[illegible]

大和　斑鳩
○いかるかの里
夫木　[illegible]鶴の林の[illegible]　[illegible]大納言

河内　稲葉
○いなはの里
夫木　[illegible]の里[illegible]　光俊

尾張　石田
○いしたの里
夫木　[illegible]里乃[illegible]　為家

旧　[illegible]　池田
○いけたの里
[illegible]池田乃里[illegible]　為相

武蔵　入間
○いるまの里

摂津　[illegible]
[illegible]里[illegible]　[illegible]

○いなの里
夫木　[illegible]　[illegible]院

近江　伊香
○いかこの里　山[illegible]
[illegible]の里[illegible]　清[illegible]納言

陸奥　磐手
○いはての里　紀伊有国　山[illegible]

丹波　生野
○いくのの里　[illegible]

但馬　伊佐
○いつしの里　[illegible]

紀伊　[illegible]
○いとの里　[illegible]　山[illegible]

山城　[illegible]
○えひろの里　[illegible]

○大和 初瀬 とかせの里 おき 山藤川日季
○摂津 猪名 ゐなの里 時雨 摂政 山藤
○参州 花園を えなはしの里 鶯 花 山藤猶
○遠江 浜松 はまなの川の里 松
○武蔵 葛田 かつしかの里 葛飾やし 萬
○越後 蒲原 えちごの里
支考 姑かくれ若葉やこゝもうしろ 其角 花の里
○越後 紫山 そや海乃里 つ宿し 雪乃おち
○近江 花浦 たかしま乃里
於撫 白妙の雪の中より雨のゆふ 月かな 信光 の里
○日 花里を しかはしの里 ふかみ乃し 鶯 花

人やの浦 浜名
○越後 速見 そやこの里 時雨 浜浦
○近江 新居 みかけ乃里
○備中 二方 みなみ乃里 若葉 千月 やよひ
秋の夜 みなやし辻かゝる月のみちのく乃里になりけり 信光
○山城 あさつき祇 ととの里 山しの里 花 若楓
○日 鳥羽田 とばの里 一 摂政 山藤 林日 月 摂政
○文和十市 とをちの里 花 梅 名月
主殿 一 摂政 もみぢ葉 山藤
村 天のかく山に陰合すくさき日

近江 大芝
○しこなみの里 うつゞしと
備中 吉備
○しよとうの里 陸奥
丈本
みやお食ののちやさしくたとへて代の初の若菜の里
長門 赤間浦
○しらうの里 ちつたみし
山城 宇治
○としへの里 ち 拂衣 宮
山城 川 日 淺日
日本紀
○とぐの里 山城の里 柳 擣衣 江
紫山 古歌あり
日本紀
○とつの里 川の里 山の里人 柳 卯花 鹿
みれ雪 古歌あり
駿河 岩部
○とくべの里 卯花 みさご 一松

近江 小山
○ちやまの里 菊
備中 雄琴
○とじの里 松凡
紀伊 音無
○としなしの里 擣衣 川 滝
備中 和佐霜
○うろくの里
まされたるくの里の川と六十ねこさら〱衣
能宣
ためてん
山城 桂里
○うつの里 久かたの中なるの里 久方乃中におりてる里乃名なれば月のかりとなるをかくる文久かたのかたの里照月のしらでも 鶯 柳 卯花 螢 時鳥 松虫 擣衣 月數
日本紀
川 葛池
○うじの里 宮
丈本
旅人のゆききかへ〱次第見つるその里のなくさの 知言

大和 春日
○かすが乃里 松 桜 衣 こゝろみ
此里春日の山 月 三笠山 飛火
日 神南備
○かくれ乃里 山 嵐 川 日
万七
清き瀬に蛙鳴なる山の下に庭まで人弥わたる [illegible]
河内 交野
○かた乃里 此里 [illegible]
新古
あすかさの里乃さへ [illegible] の下に [illegible] 後京 [illegible]
近江 磐河
○かみが八乃里 [illegible]
相模 鎌倉
○かまくら乃里 民の戸 山 [illegible]
名張 [illegible]
○かきまこ乃里 垣根の松 浦 [illegible]
近江 海津
○かいづの里
越後 [illegible]
あらち山雪きえのこれる [illegible] 乃里をわたりて 仲実

美濃 笠縫 或説
○かさぬいの里
名寄
旅人のすかさぬ乃わたりのまるほ笠縫の里 四条
山城 淀
○かしの里 此 [illegible] 川 日
[illegible]
[illegible]の里乃あや [illegible] 万代 [illegible] 俊成
大和 吉野
○かみの里 [illegible] 雄略天 [illegible]
[illegible]乃君居 [illegible] 花
古今
月 桜 衣 雪 霞 山 嵐 川 日
[illegible]の山 近くなれば 雪 [illegible] 読人不知
日
[illegible]の白雲 [illegible] 是則
日
[illegible]乃月 [illegible]の里 [illegible] 白雲 日
[illegible]
和泉 吉見
○かりこ乃里 松風
尾張
○かさむ乃里 雲 桜 衣

○近江 古田
○ふうじ乃里 村花
家集 大貴寺御集風方近衛 ぞくれもと古男乃里からかうとふ ... 俊成

○同 吉水
○ようじ川の里 菊
山城 竹田

○とそぐ乃里 さらく くのか

○同 玉井
○とよ乃井此里 井 泉あり 河泉同
摂津 泉あり 兼法
摂津 いつもの月ハ宿りぬるのハおれて新ところく 井乃

○大和 こうつう
○よう瀬乃里 附 山泉あり

○摂津 玉江
○しほうい乃里 附 卯花 萩
松 かきねづき 川 泉あり

○武蔵
○同
よ佐やさしを垣根乃卯花をつてぬきさらし 定家
卯川の

○円田能武
○とのむ乃里 沢 泉あり 俊ま
秦 とうんとなとうのむ乃里へも行つへおれや ...
近江 玉井
○とよの井乃里 俊秋
近江 ならうわうりもちらふ吹くる風と入浴 玉の井 の里
○同 ち宮
○とうや乃里 菊
○あの乃里
美濃 濃里
秦 玉のとの乃名ハ旅でもまうふくこのも月里よは とかつけ 肥後
○肥前 玉浦
○とまし海乃里 川 泉あり
肥前 松浦山中ふくられて玉浦乃里かつさ ... 忠房朝臣 ...
○山城 綴喜
○つづき乃里 杮 附 泉 泉あり
○美濃 月吉
○つきよし乃里
秦 くりかえし玉の月を吹きなれて光をそみつ月 為明 元正里

○石見 角乃 つの里 人丸

万 夏草乃思ひしなえてしのふらん妹かかと見んなひけこの山

○摂津 猪名 猪名乃里 松 鶯 擣衣

○山城 長岡 なかをか乃里 花 郭公 時雨 稲穂

[illegible] 田つら乃家

○摂津 難波 なにはの里 松 浦 [illegible]

同旅 [illegible]なにはの里の浦近み[illegible]

○摂津 鳴尾 なるお乃里 浦 [illegible]

やさしくなるお乃里乃松風は[illegible]衣手寒日[illegible]

○尾張 鳴海 なるみ乃里 浜 [illegible] 海 浦 浜

名寄 [illegible]の里[illegible] 静[illegible]

○陸奥 名取 なとり乃里 川 [illegible]

名寄 [illegible]

○丹波 長田 なかた乃里 田 [illegible] 村

夫木 [illegible]

○山城 向日 むかひ乃里

新葉 やまむかひの里[illegible]

◎同 宇治 うち乃里 山里 里の[illegible]

[illegible]喜撰法師は世をうち山[illegible]

[illegible]

古今 我庵は都のたつみしかそ住世をうち山と人はいふなり 喜撰法師

花 鹿 擣衣 山家 川 月 秋月 擣衣

おひかりおひてなどほり
萬葉 名所 歌枕 雲 川 名所 あり 由
中なる河その泉水清その
玉葉
とにかくおもての下すゝやかなる玉ぬき家 俊成
々の周縁まて侍るへし 門の水

○河内 野に
のぐらの里
新六
こゝろさし地の里にあらて人の心に今 信実 そ知る

○丹波 地名
のづしの里 誉

○備中 野山
のやまの里
文木
わか思を秋のゝ山の里人は名をなつかしよの月と 家隆 ころも

○肥後 地坂
めざしの里 わかざしの 浦 名所あり ― 捨

○山城 大原
おはらの里 むかしの事とそ 後

こし侍り

◎月 机生
うつゝの里 とをちへし 山蔭

○大和 石廻
うちへの里 外む 椅衣

○越中 外花
うのしおの里 外む ゆきさ 山蔭

○山城 升には
めくしの里 おそのやまとゆふへ
むかしうし猿のなうゝ人大内の宿直よ
大和よくりけるおそのまゝりかてお
さなうきく女子乃わりけるとちうくてを
うふつとわりし草 なんりれハゆわこと
男しの家かれよおひかへしそて草を
とれてのこ乃しうりけうれしるゝ
つてわうけるゝのまつくめくりわる
ふとわりく大和物しかかを
もくり此因縁よたりておその声さ

おひかくりおひてなどは侍り
鶯 なかぬ 歎冬 蛍 川 逸地 うり 畠
中ふ河そのむら沢の

私案
とのえしおそのト家のやうるを沢嫁な 俊成
うの因縁よて侍るし 門の水

○河内 野に
のくちの里
新六
うつろひし野はらの里はさきてくの花 信実
そ私かし

○丹波 のとえ
のぐしの里 鶯

○備中 野山
のやまの里

○肥後 地坂
新木
わか風を秋のこゝの里人ハ君をなさよの月と ころかな 隆信
のざの里 うづらの― 捨家

○山城 大原
浦 ゑまおり
おはらの里 ちとせか岳とせ木後

てもくずの萩 一ト 紫 鹿[illegible]
いちしば さくら しぐれ 太川のお
はま木 ゐのゐ みづかき 里の 大宗の[illegible]
比良 伊香 八洲 日 朧のしら河 日

○日
大若木
かつらぎの里 杜 家持
みのゐ
家集
いく代を経ても若き大若木の里のさくら[illegible]
ころもの[illegible]

○近江 大はら
大木
かほつの里 律 [illegible] 宮日
秋の月もなつかしの露を大はらの里の[illegible]
堂状

○円
大伴
かほらふの里
桧きき
ふなさしこえて たる大伴の里にかりくる
かゆる
ゐゐゐ

○円 大倉
かほらの里 山 家持
大倉

○陸奥 [illegible]
あさみの里 [illegible] [illegible]

○播ア 萩原
おきつの里
名寄
神無月やとなきも[illegible]枯葉かくる萩の里 光胡

◎河内 茨苅
くさかの里
円
よそにのみ[illegible]おもひくる[illegible]茨苅の里 師光

○尾張 黒田
くろだの里
夫木
[illegible]近江[illegible]をいかのの黒田の里の[illegible]
のえ あれ

○近江 黒津
くろ川の里
名寄
つくる[illegible]なく[illegible]しての里の[illegible]
後光

○日 勝部
くしはの里
紫式部集 今悠紀方近江小暗ア里
いかでとくしはの里人は世の[illegible]
とをつれ
後光

○円 栗太
くりもとの里
夫木集
近江なる[illegible]小栗の里
後人[illegible]

丹波桑田
○くはらの里 川あり

備中窪屋
○くらさ乃里 稲

山城山科
○やましなの里 山 名所あり
後拾 くるゝとも待んとよくなかれもしくやま山科の里 和泉式部

日
八瀬
○やせの里 牛 川 名所あり

日
八坂
○やさか乃里
古今 我のみの八坂乃里にいかなるの世を経ん

伊勢山田
○やまだ乃里 京手あり
丈木 苗代の水ともゝよ代をれハ山田の里ハ稲葉おほし 六条

日
焼手
○やきて乃里
名寄 山かへて焼よなれともやまは城よの里の隠

参河矢作
○やはぎ乃里 久保ちかし
名寄 とふとや矢作の里あつさの夏もかくと見えて 長明

甲斐山梨
○やまなし乃里 梨 山 家

近江安良
○やすら乃里
丈木 うらみの浦ふみて近江なるやすらの里のや 浦秋

越中藪浪
○やぶなみ乃里
万十八 やぶなみの里よ宿かり春雨にこもりつゝむ 家持

山城枯里
○すゑ乃里 枝衣 存さらん
名寄 宇治 後会

尾張松風
○まつかぜ乃里 名

近江益原
○まゐはら乃里

○丹波畑里
はたの里
桑 逢ふことをかたしと云へて畑の里に行くれ　読人しらす

○山城伏見
ふしミ乃里　呉竹　かし竹
のゝりとの……　松　梅
蛙　卯花　時鳥　ところへし　鴫
むし　搗衣　鹿　霰　松竹　竹のはやし
かり　沈　鶴　雪　山城名所　日雪
次日　宇治茂合

○月 深草
ふかくさ乃里　鶉　鴬　聲うつ
鴫　薦　搗衣　浅芽　竹　山城名所　月日

古今
年をへてすみこし里を出ていなハいとゝ深草野とやなりなん
月石
みやこにハ人やかれなん……おもひやる……　読人不知

○大和伏見
ふしミの里　すかはら　時鳥

鹿　搗衣　……　枕　わかれ　山城　宗祇

古今
いさここにわか世ハへなんすかはらや伏見の里のあれまくもをし　読人不知

○大和菅原
すかはら乃里　しのすかはら　菅
萩　すかはらの

○伊勢二見
ふたミの里　さくら

○近江古市
ふるいち乃里　菅原

○山城衣手
ころもで乃里　時鳥　森　宗祇

○日木幡
こはた乃里　山城名所　月雪日

拾遺
山城のこはたの里に馬ハあれとかちよりそ来る君を思へハ　人丸

○月狛池
こまの里　瓜　山城名所　雪月
わすらるゝ……

○月久我
こかの里　麦　松東名所

◎日 小篠 こざしか里　くらどの一　旅子
◎三河衣里 ころもの里　砧　打む　時雨
◎近江小松 こまつ乃里　鶴　時
◎越中木葉 このは乃里　落葉　森
◎大和菊島 秋吉 わもりの里　川　旅人　秋寺　月夜
菊よりも菊もりの里となりてかへるかへりわするゝ
◎月 秋篠 あきしの里　擣衣　雪　松竹
かやの里 余会あさくしや　梓　狗山日
◎摂津 芦屋 あしや乃里　蜑　さつき　あやめ
蛍一ノ　擣衣　千鳥　いさり火　須磨
秋吉 余会 ひとよ山月　夕陽日
なかのり 明るよの里の川乃蛍うつしも我行くの旅人の路
◎近江栗はし わかの里　中秋 虫の森
次六 関の嵐　秋さむしや　さはのあかたの里　衣
　　わやゆてのあくわやさしかさか
◎月 羽月 あさひの里　山桜　中秋月
今宋 友家朝光 分のあるさしきの見わやまれなるの里なえさしうし
◎丹波 青葉 あとさの里
摂津 一あらしのかくれかふるうらかやさくるあむとの里　道竹
◎信濃 浅間 あさま乃里　峯　山桜
◎陸奥会津 あいづ乃里　山桜　川里
◎丹後宮越 あかう乃里
久賀 あかのあかうの里やまさうたんへの山乃名残
◎紀伊 秋津 あきつ乃里　中秋　浜浦
二十七

夫木
こ深とふきのみえしてあつ秋この里は秋ならは　後入道

○山城 探井
さくらゐ乃里　探　ぬき　井て

○信濃 更級
さらしな乃里　月とみしは後の粧
探衣　とふとて後会

古今
近江なくあう拾河にしるやさ移山一夜月とて　後入道

おかくてむ衣ふかくから

○大和 眼播
さなら乃里　のさとこれの里なら〳〵衣しかる
お深く促り　折　探　何ぞ　探衣竹

万六
なきなか〳〵の里人はまた〳〵しつかの袖

松流し　山桑おり　舎村

○山城 代箕
ゆくさ〳〵乃里　ゆくさの里なり　何ぞ

五十一
きくさくの夜さしの里に住て出てんかそら

○月 奥天古寺
こつの里　地　驚　牧入る森

十訓
山城 夢のこ川の里に遊とをて夢さし深よ母よ　新吹

○大和 三條
こうら乃里　古里の　寄　畜　牧　探衣山

菟や　あり　川月

○摂津 水无瀬
こなと乃里　何ぞ　山　驚　川月

きへ見村

○こつあ乃里

名寄
谷かくてふけの里とぞすみ〳〵とて摂津で　吉水　門　院　四条

○河内 丹衣利
こえう乃里　探の一

○甲斐 身延
このふ乃里　寄　かき染

○摂津 御浦
こらし乃里

名寄
ゐんどさしおやの深名かりこう代里の旅人　仲正

○武蔵 三吉村
こうし乃里　むかう一

諸像抄
こうのとのむ乃気雨にさ立のをかまりて冬

月えし

幸さそふきさくのこまきめの〳〵のかさのるこれ

○摂津 三嶋 志ミつ乃里 浦鵆 渚 泊
いつれも中らん
万代 さくら花ちる清水のさとの川の人
忠岑

○山城 白川 志らかハ乃里 鶯 桜 苔 打花 花
しらし 浅茅 川鵆 せ

○和泉 信太 志のゝ乃里 杜 さゝわら
いつくなる所の浜乃ほとりわれハ信太の里と答よ

○近江 志が乃里 志賀の花ぞの 鹿 猿 小波浦 日
海 秋寺

○月 滋賀が本宗 志がらき乃里 擣衣 雪 枝 里の
中山 志がらき笠 山ほととぎす 松

○信濃 清水 志ミづ乃里
越後 おりてたる心の里ハ花ちれハ春とぞ人の事
堀河

○陸奥 信夫 志のぶ乃里 山吹 卯花 時鳥 擣衣

○摂津 山城 志のはら乃里 岩月 杜月 乗月 浦月 藍 里人 海鵆 川 日
市 日 扇あふき

○紀伊 須磨 志ほや乃里
名寄 あまのすむ塩やの里の夜の海人の袖にかゝる浪まの月と
中務 秋之

○近江 檜や ひもろ乃里 あふさかの山

○丹後 月並 ひとき乃里 あらまし 卯花

○相模 諸越 りうらし里 秋来ぬあり

○山城 井出 せりつミ乃里 太秦 せ
家集 あはれの縁里ミるたびの空に見えてもやう野くのか 八名

○下総 関屋 せきや乃里
太秦 せきやの里の鐘の音にうつる夜の雲のけぶり 藤道

名寄
唐傘や前田の森も見しれぬ里の[illegible]　文佐

〇しくしが岡乃里
山城 炭竈
於陳在
しほ釜や[illegible]も煙[illegible]　赤門院

〇しくがへの里
大和 若宗
名寄
しくがへや里の若宗姫のすまつ[illegible]　羽京

◎しもくらー乃里
播は 住吉
松こえき浦ある　き　江月

村

影朽[illegible]村とらふ六とぞ[illegible]　文
そこ〳〵いそ秋ともしれぬのとよみ[illegible]
なに〳〵も浪のよるとこ　其まゝ　村の長人
里の一村　一むら

◎いそね乃村
丹波 岩根
[illegible]

◎いとうら乃村
備中 石倉
文末
うらふしせしあかものかえてその村の[illegible]

◎とら岡村
伊勢 濱村
名寄
かり[illegible]浜村[illegible]人[illegible]

◎とうろべ乃村
丹後 春部

◎ふくとら乃村
大和 十市
[illegible]里の[illegible]

◎ちしと乃村
近江 千枝
蒲生
[illegible]の千枝の村中[illegible]の[illegible]

◎ふうしこ乃村
丹 吉身
[illegible]の村乃[illegible]

◎ようじこの村
丹 吉田
名寄
忘れぜぬ吉田の村乃[illegible]

◉ 山城　こち撥　しら川らく村

万三　よくきてかえ六十ぢと山渓のこち撥村のおとよろ　こち連じん

◉ 近江　こちや　しもくんの村

針井　家あんのちょの杖々て音羽のこうゆくの村乃杖の　一臣房　雪ハ

◉ 近江　立入　しきてん乃村

文末　えうつ名そらの村の菖蒲ふくて我物の寺ま衣　俊光

◉ 円　田中　しくなまり乃村

文末　竹の手まりの松乃桜大くなきの杖のころはとそうく

◉ 円　こち田　しらくさ乃村

円　天の下あく私ふきそろやこち田の村かえ時を給　臣房

◉ 丹波　長良　なかがし乃村

文末　[illegible]の村乃[illegible]　正宗

◉ 日　長田　なかぐさ乃村

文末　彩なりも男村よ佳人のかちつひ梅の[illegible]　次宗忠

◉ 信中　長尾　なかがいお乃村

針捨　冬ふ[illegible]の[illegible]の村のちゝ[illegible]　化衡

◉ 丹波　諸松　うくなぞ乃村

後秀　[illegible]の村よ[illegible]て[illegible]　一臣房

◉ 円　雲田　くわぐ乃村

千我　元院のさくもち[illegible]田の村の梅を[illegible]　池意　秋つ夕

◉ 円　江村　くれなゐ乃村

藤沙　てふ[illegible]の村

◉ 近江　安良　やましの村

名[illegible]　早苗れやもの村乃青[illegible]の下[illegible]　一臣房

○ 月　枯村　海さ乃村　つくく[illegible]　村人

参河或せつ
◎かたの村 若松

摂津有馬
◎ありまの村 山なみ 湯
ゆめうつゝ
猪名やかものゝうつゝや成のりん有ての村よりうち蝿
光俊

丹波 酒井
◎さかゐの村
玉葉
八千とゝ和哥堂のことふ祝さかゐの村のかちをたれ
匡房

備中 木々
◎こさくの村 家集

伊勢 湯起請
◎ゆかはの村 川なのし やつ大

近江 木綿里
◎ゆふかけの村 邦なし
家集 千載 長仲

市
夫木
鈴ゝ ゝめ ゝ姫の許 ゝ諸 たま木

大和 磐余
◎いはれの市 八雲市にある
人 うすぬふ

山城 西市
◎にしの市
万七
西の市に只独出て目ならへすかひてしきぬのあきしこりかも
業

◎をふさの市 八雲市にある

大和 廿市
◎うつの市
六百番歌合
大和路やうるの市のふきよりみゆるかまへるこそ
ゝ紀氏の山はしの 池上あり
季経

月
辰市
◎たつの市
拾遺
ふ本乃ゝ辰の市とはさわけともいつゐそみてさ人とゝをはかりける
うつ路のたつ川
人丸 拾遺

月
海石榴
◎つバ市
万十二
紫はしさ灰さ物そつば市の八十のちまたにあへるこやたれ
業

◎大和飛鳥
あすか乃市　八雲御抄に出

◎駿河阿部
あべ乃市

万三
焼津辺に我ゆきしかは駿河なるあへの市路にあひし子らはも　春日蔵老

◎相模相模
さかみ乃市

夫木
布さらし風ねやさかみの市ちかんさくか衣ぬきもきや　下野

◎さし乃市　八雲に出

◎大和三輪
みわ乃市　山邊里日川日

六百番歌合
みわやまのふもとのいちにさそ今すむ人もあやと　隆信

◎摂津飾磨
しかま乃市　市女　くらひ乃　家隆

家集
しかまなるしかまの海のいちなれはこれは作りかまま

寺

歌林抄　古寺といふ題よみならひてそ
しもゐなしに河原入路もし
てきるとかの山寺ハふる寺也
んおくしきすつくる故の名
なとも侍り又名くれおくらに
ハ様のとしとすれの故をくらく
てふんともよむ也　ことに
いふりいかい　已上八雲
なれいの石橋いのかみ寒峯の文い
山乃かいきいの寺わか乃院のあ
おく　ゆこしむ　山ずし　僧のこと
みつひ　おかのれ　已上夫木

◎大和石上
いそのかみ寺

夫木
ふるさとはあれのみまさる人よりもそのかみ寺の鐘の音かな　宮内

◎寺号
いてらしめす寺

○山城花山 はなの山 ちる法の
○花山 花 散 時雨 一ノ山桜

大和 初瀬
○はつせ寺 鐘 霞 ほとゝきす
新続古 さらてたにわかるゝ物を日も初瀬の寺の入相のかね 通守

摂津 勝尾
○かちをし寺
現六 もろともにかちをし寺のつくるかなさもあらぬ声と何とさこえん 光俊

大和 東大寺
○みなの大寺 柳
夫木 さのとりしみなの大寺のむかしたにかきこそのこれ世のかけとして 讃岐門院大輔

摂津 西林寺
○みのゝやし
新葉 こゝに西のこやしの桜花ありしむかしの色をとそ見る 後村上院

大和 菩提寺
○ともの寺 花 紅葉 竹 錦
菅 極の紫み 葛城法会 初瀬日

山城 小倉山麓にあり
○とふらひかりし乃寺

風雅 小倉山麓の寺の入あひの音にそ花のちるもかなしき 俊成

近江 横川
○よかは 寺とはいくてさへつ 花

山城
○しうと寺 秋 雲 鐘 枚の下水 胸
高雄
京極山本出

紀伊 高野
○かうの寺となくてもよふ弘法
源入定の深しき三会乃暁をまつ
京極等山の深さよ出

河内 槙尾寺
○まきのを寺 封柿の時雨 槙
新葉 名かしおかくれ八やまとの時雨槙寺乃夕ぐれ 後土御門

円宗安
○しらやまを
玉葉 立田山秋のとまるも高安の里かれかし寺 附一上人

山城 双岡
○ならひの岡乃寺 麓
新続古 松のしたやならひの岡の寺の月も…… 入道前太政大臣

◎摂津 難波
なにはの寺 法(善)寺 亀井
続後撰
今も又なにはの寺のいかなれは人の寺乃入(?)會 おほえ(?)

○尾張 宮(?)
なかの(?)寺
続古 鳴海寺にて
世なから何となるこの(?)なれは入(?)るか(?)浦(?)やまん 文法(?)

○近江 無動
うこかぬ寺
新葉 山(?)の松や風のゆかり(?)も(?)(?)くもかくもうつり(?) 法(?)

○山城 法成
のりなる寺
玉木(?) 君(?)と(?)の法なる寺の松(?)花(?)かへそ(?)ちる(?)らん 家(?)

○同 法輪寺
のりの山 嵯峨(?) 嵐山
新葉 河の(?)流(?)れ(?)さ(?)法のその嵐の山(?) 西行

○近江 光(?)寺
乃寺
新古 有明の月の光(?)を(?)(?)寺の(?)(?) 慈法(?)

◎山城 雲林
くものはやし寺(?)(?)(?) 柳 桜 (?)一(?)
○同 雲居寺
くもゐる寺 くものゐる(?)(?) 柳 花(?)
○摂津 船寺
ふね寺
玉(?) ふね寺のみのりのふねに(?)(?) 後(?)
○紀伊 粉河寺
こかは寺
玉葉 (?)(?)(?)流(?)(?)(?)の流のこ(?)(?)
◎山城
あらしの山寺 梵(?)
玉葉 又(?)(?)あらしの山乃(?)(?)寺松の(?)(?)の月 (?)成(?)
○大和 飛鳥寺
あすか乃寺 法の(?)(?)火
続後撰 (?)(?)(?)(?)(?)の寺乃入(?)の(?) 久明親王
◎同 在京
ありの寺

玉葉
刑ハうきよのなかにそなへてまたなきことのはなどこにつけん　為家く

山城 嵯峨
○さがの寺
文永
月ある夜のさがの寺の鐘の音をきゝて世のつねやむかしかなん　為家

同
清水寺
○きよみづ寺
永葉
ふりそゝぐ乱てくだけてくればこそなくはるけき清水寺の瀧の　慈鎮 白氏

近江 三井
○みゐのふる寺　桜　月　三井　いのる鐘
名寄
さくらばなやまのかすみのたちかくすみゐのふる寺　定家

同 志賀
○しがの山寺　山鐘　浦日
永葉
はなよりもまつの梢のあらしこそよるのしがの山寺の鐘　後京極

又名清水
○きよ川寺
嵯峨
あらしもはなてさくらしきをちるかなきよ川寺　忠房

近江比叡
○ひえの山寺

丈寺
法の水浅く成行末の世をまへのかしこしの山寺　慈鎮

同 霊山寺
○せいかん寺
名寄
遠よりさえかへる霊寺むかしの名をやゆかしとおもふ　慈鎮 円光

社

社 并 宮
社といふ題ハ社の名をさしてなにの社なにのやしろなとの宮なとしたしむ又ハ河にれ玉がき神がきひろまへらさのさきさしてこゝに社殿ある神祇と云時ハ神とのことあるなるべし
宮ある 神のやしろゆふしで神のちかひてむかひにそれぞれ
なき松やしろ

山城
○いはしみづ川　宮の社　神社松 ...

○神

○日 稲荷 三流 除附太小のぶて 放生会らいあるとぶか
いなりの山のみやよろこ河のをさき 稲午
河のとりしびいちの神

同 今宮 次 ここの東山の絵ゝの出

○いまの宮
清拾 今よりおかふみるすも氏も乃子孫をる 長社

○いせと乃宮
伊勢 付勢雄
名所 同新も辞とやをゆんやを川いさ祭の宮のよその 兵庫 在乃

○日 秘
いかし乃宮
積古 神代やいとこの川の花との宮為世の川のあをの 御持 とふき

○日 五十鈴
いそぐ乃宮 あて河岸拾のこ川ゟきい
もとの川の宮柱すれ積てもてぐ 祢

○伊勢 但馬 伊津附
いづし乃宮 桑地川の沿ま出

○出雲 いつもの宮 ちきとのうことぞき 出雲

○摂津 西宮
かしの宮 みてかう森 宮人 凡よう ともしろ

○伊勢 衣之宮
よしの乃宮 にかたとくう 宮人
清後 ふけゆくもりとえ花の宮柱ふとるん公らす 後成

○近江 竹生
ちくぶしま
名所 ゆきそく浪さきらん竹生嶋ほよろみ出あ 隆社 玄證

○山城 かもの社
かもの社 ちるよるし葵かう
時らる 姫小松 三河垣ゟもの ころしめ濡
ゆふづとを見 こしあれのこころあれこあれ
雲のもちら河の使ゟもの 除附太小社 葵ぞころ 伏見 とし ゆきさ

古今 ちる振ゟもの社の姫小松万代ふとも色かはらし

○月 祇園
うこの社乃 うこのその よし 二首 千本の杯
こゆき 姫小松 うしと 家
家集 六月のさ 夏会ある音あそび祢のその 喜撰

士

二百三十一

○同 桂宮
かつらの宮
古今 秋下
秋くれと月の桂のこやはなるひかりをはなとちらすはかりを　源ほとこす

○同 柞杜
はゝその杜
新葉
あふみのこ杜はゝそかりてかねてりせぬ人の杜か　貫之

◎大和 春日
かすかの杜宮木の 杜 神垣にしめのゆふかけ
まへのえん ゆふこゝさ 八乙女のかへるそ　俊頼

播磨百 みふ
二月の初午なれやゝくらゐむしとてきまつ　俊頼

○大和 高市
かるの社
万葉
天とふやかるの社のいつき世をいつかまてあらんこもり妻そも　人丸

○伊勢 風宮
かせの宮　花

○同 鏡宮
かゝみの宮
後拾
神代よりきえせぬ光のさえてあまの宮をまもる月　隆祐

◎常陸 鹿嶋
かしまの宮
かしまのひたちあつし宮柱 作者
俊成おもふ後撰 宮のむすめの日
女のおやさうし人のおやさへこれからも紙
布の弟よそうけて神ちまよりとくしを
さし男のえうれゝるとのつゝう々さ
し女さりしとふ男られはやうふこさ
しくゆるしを そのまゝなさ陸奥と
いはれまてゝもの也
常陸のゑのさてゝるひちなをのかこと子も並べて
と云

○筑前 香椎
かしゐの宮
新古
ちはや振かしゐの宮のあや杉は神のみそきにたてる成けり　読人不知

○山城 吉田
よしたの宮
ゆふそ かけ
祝子か吉田の宮のかみ垣に桜の花のちらてそ　為世

◎同 玉津嶋
たまつ嶋 新玉津嶋といふ
新後
今ここにあらはれてる住吉の神の代々の法の玉津嶋姫　雅縁

日紀宮

○くぐゐ乃宮に祈りの行時ぞ 杜綾川

摂津 玉水或槙ノ神

○さゝら乃

永禁 ゆふかけのおとや宮まもし給ひこゝろこの果 信実 玉頭

○伊勢 月讀

つきよみ乃宮 千もとの森

○河内 枚岡

ひらおか乃宮 祈禱 社日

名寄 祈願をさの鴨かつのして神さきの宮つきの縁 こゝろ 仲忠

○伊勢

たけの宮

夫木 湖の氷うすゝひのこやの神さへ秋来つゝさ汁つ[illegible] 為家

○近江 七社

なゝの社 もとのかやしろ七すんの神 七の神に七の御神 上にをとふれまほと清り 玉乃えびす[illegible]

八乙女しのゝる[illegible]清り

○丹波 長尾

ながお乃宮

夫木 [illegible]して年やおらし山を振る尾の宮のかみのあし 定家

○山城 梅宮

むめ乃宮 かすくまの林 緋 宮柱

○英津 結宮

むすぶ乃宮 祈りの

永葉 なすきの八ふさおふ[illegible]のやまと[illegible]の宮[illegible] 権 [illegible]

○大和 浮雲

うきくも乃宮

[illegible] なるわ色まふのうそ[illegible]のさ[illegible]の

○伊勢 内外

うちと乃宮 天てるや[illegible] 宮柱

宮人 [illegible]の[illegible] 祈風

[illegible]祈風やうらのみや[illegible] 後鳥羽院

○宇佐

うさ乃宮

[illegible]の宮[illegible]ひ[illegible]祈の[illegible] 義法

○[illegible]

うえ乃宮

[illegible]の宮[illegible] 円

○山城 野宮

の乃宮 拂[illegible]

十一

○近江大宮
おほ宮
後拾 霞ふかきのゝ里の[illegible]の[illegible] 良仙

○山城久世
くせの社
万葉 山城のくせの社の草な[illegible]そ[illegible] 人丸

○河内樟葉
くすはの宮
後拾 [illegible]の宮の秋の日 恵慶法師

○摂津八十一隣
くつもの宮
夫木 [illegible]の宮の[illegible] 読人不知

○紀伊熊野社
くまのゝ宮 山城浦 同
懐中 ちはや振くまのゝ宮の[illegible] 例よそ[illegible]

○山城八幡
やはたの[illegible] 時鳥松鳩の[illegible]
拾遺 八幡山[illegible]万代と松風ぞ吹 清原元輔

○同 松尾
松の尾の宮 [illegible] 仏法僧

○大和布留
ふるの社 [illegible] 朱の[illegible] 山[illegible]
[illegible] 葛 枝 [illegible]の滝
[illegible] 山[illegible] [illegible]日

○[illegible]
[illegible]の社 [illegible] 西明
又[illegible]の中[illegible]の[illegible]社
[illegible]

○山城縣宮
あがたの宮
拾遺 [illegible]の宮[illegible] 中原師光
[illegible]

○伊勢祠桜
さくらの宮 [illegible]の桜
後拾 [illegible]成[illegible] 和泉式部
[illegible]の書

○同 朝日
あさひの宮
伊勢遷宮の[illegible] 後京極
[illegible]日の宮の宮[illegible]社有

○尾張熱田
あつたの宮
玉葉
神なるらん後のうきよハ松よりわたる声と成なん
くれハあつたの大明神の御寄とらん 畢

○下総 河取流
あとハ乃宮 神木の
拾よ云下総 小河 取方宮ハ 社ハ神の
らひそ小笠とこし 祈ことあると云
天麻 後拾 人

万代
みたるのおもお神よこしいぎしあれハやうへきて

○上野 河加木
あつさ乃社
文木
うこつ声のもとのあつさあつ社やましふいて
縁金吾大卜

○筑前 荒船津
あし 松のこ社
拾遺 物名
荳もやことか深なる年 芹ハあつよ 秋のこや白く
とけとく

○肥後 阿蘇
あそ乃社
後拾 河半あり
玉下かつむ神のことふ丸 ゆきけ中そら 阿蘇の
後人不知
ひろき

○伊勢 採官
さくら乃宮
後拾
神風よふやまと松をにほう採のさや ふむの声と
西行

○山城 清瀧
こうここの宮
拾遺
夜ながくも宮きこ空よ氷つるハ岩もれ心の清瀧の
をや

○月 貴船
きぶね乃宮 拂こそ採つゞゝゝ
ゆふ 川瀬
かけ

○月 ふせ
こゝ乃宮 あし人神 むか
松一夜一もかひか こうこゆふうの露
かし京た
みせ京都あり 杜 一の場

○近江 客人
まやノたむの宮 む
後拾 客人の宮よなかりなる
文よ文文をかこへ宿もそくこの白根や雲の上
後京極摂政

○摂津 南宮
こなみ乃宮

○こし海 神も
廣田友会
伊豆 三嶋
名寄
いさゝかハ須の南の宮地わりしあそびなとの田かる
表やよしまの神の宮柱くまてやいもあらう家流
安藝門院四
○志あ乃宮
伊勢 法蓮
社拾
近江 十禅師
神もきゝおもふこゝろん操をむしあ乃宮ちおさゝ
延季
○恵らぜんじの宮
日
○ちやらぜんじの宮
淡路 十禅師の宮にて
神垣々十五夜の月をぞそむ比叡の麓のひさ
○同
聖真子
聖真子宮ふもとなる比叡の西の雲乃秋の月
良仁
○ちくさの社
同
新羅
神名百首
ちくさ三井の流を清き代をむいけ
意邦
○ひろの宮
山城 平野
ひらの宮しの神木 あや枚松ゆく
拂
○ひろたの社
摂津 廣田
廣田社合会
ひろたの社しの神木 神垣
とりたてんひろたの神をかしかな
○ひよしの社
近江 比叡
宮代しの
拾遺
はしる秋の中きふ
○ひよし乃宮
同 日吉
ひよし乃宮しの杜の神木ふ茶振
○ひらの宮
紀伊 日前
ひのくま乃宮
風雅
なくさむ山や拂のつまでも神
○ひもろの宮
近江 餅宮
後葉
あれ乃宮

くさもさ 神のこむろ 松…

捨さ
天ちるわし人神のおひおひとこへひさし住吉の…
安法々師

読人不知
西のおやおやきこゆるのほてるり
わくられ神し住吉の…
ト…

寛政八丙辰春再鐫

心斎橋北久宝寺一丁目
敦賀屋九兵衛

摂陽書林
同南久三丁目
吉文字屋市左衛門

1103
1989
受入
36. 3. 14

上下